

<施設別集計>

愛知県がんセンター

当院について

愛知県がんセンターは、愛知県の都道府県がん診療連携拠点病院として、地域がん診療連携拠点病院（厚生労働大臣指定）やがん診療拠点病院（愛知県知事指定）と連携して、がん患者等がその住居する地域に関わらず等しくそのがんの状態に応じた適切ながん医療や支援等を受けることができるよう取り組んでいます。研究所を併設しているという特徴を活かして、また、特定機能病院として、最先端の医療の提供や研究をおこなっており、高難度の手術や新薬の治験や臨床試験を積極的にも取り組んでいます。

当院は 2019 年にがんゲノム医療拠点病院としても承認されており、2022 年にはパネル検査数は 397 件、エキスパートパネル実施件数は 450 件を実施しています。多くの治験を実施していることから、治験につながった症例数が多いのも特徴です。

当院の患者さんは、その 25%は県外から、約 40%は名古屋市外から来院していることもあり、新型コロナウイルス感染症が始まった 2020 年以降、2020 年、2022 年と登録数が 2018 年、2019 年と比較して、減少していることが読み取れます。新型コロナウイルス感染症が収まりつつある 2023 年以降、どのような推移をするかを見守る必要があると考えています。

今後も、都道府県がん診療連携拠点病院として、地域がん診療連携拠点病院・がん診療拠点病院と連携しがん医療のさらなる充実のため、「がんになっても安心して自分らしく暮らせるあいちの実現」を目指していきます。

愛知県がんセンター

病院長 山本 一仁

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

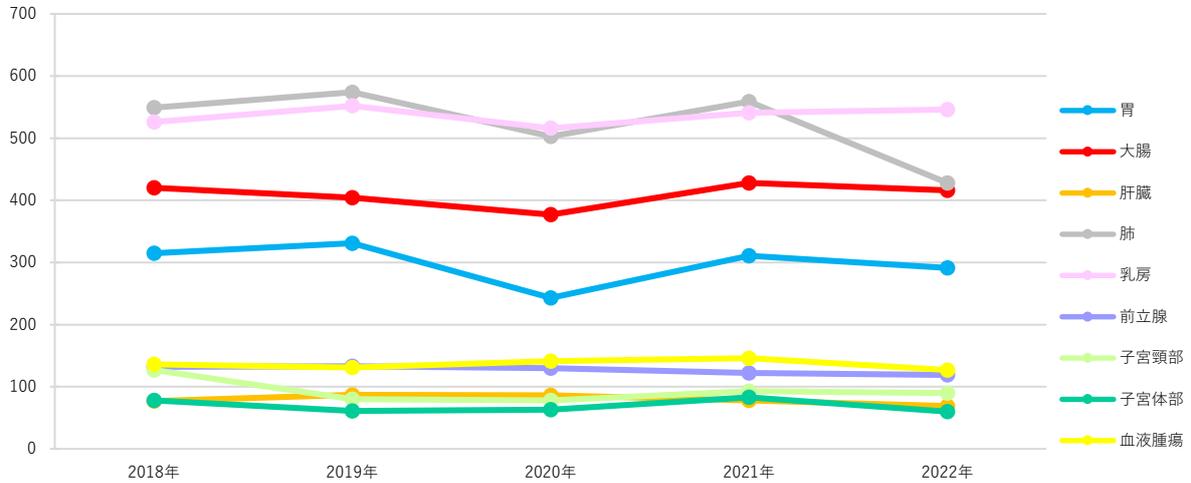
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)								
全体	3,268		3,369		3,079		3,515		3,089	
男性	1,697	(51.9%)	1,770	(52.5%)	1,567	(50.9%)	1,841	(52.4%)	1,613	(52.2%)
女性	1,571	(48.1%)	1,599	(47.5%)	1,512	(49.1%)	1,674	(47.6%)	1,476	(47.8%)
	件数	(%)								
全体	3,516		3,586		3,269		3,723		3,351	
男性	1,794	(51.0%)	1,841	(51.3%)	1,651	(50.5%)	1,922	(51.6%)	1,718	(51.3%)
女性	1,722	(49.0%)	1,745	(48.7%)	1,618	(49.5%)	1,801	(48.4%)	1,633	(48.7%)
男女比	1.04		1.06		1.02		1.07		1.05	



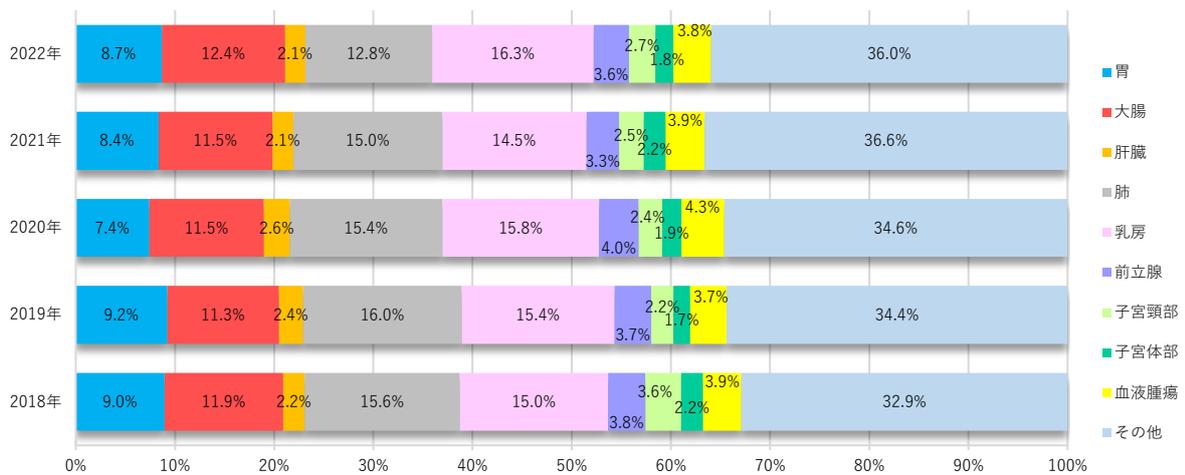
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
部位	件数	(%)								
口腔咽頭	252	(7.2%)	282	(7.9%)	225	(6.9%)	292	(7.8%)	275	(8.2%)
食道	235	(6.7%)	244	(6.8%)	214	(6.5%)	250	(6.7%)	248	(7.4%)
胃	315	(9.0%)	331	(9.2%)	243	(7.4%)	311	(8.4%)	291	(8.7%)
結腸	241	(6.9%)	225	(6.3%)	216	(6.6%)	245	(6.6%)	259	(7.7%)
直腸	179	(5.1%)	179	(5.0%)	161	(4.9%)	183	(4.9%)	157	(4.7%)
肝臓	77	(2.2%)	87	(2.4%)	86	(2.6%)	78	(2.1%)	69	(2.1%)
胆嚢胆管	46	(1.3%)	41	(1.1%)	43	(1.3%)	79	(2.1%)	53	(1.6%)
膵臓	190	(5.4%)	211	(5.9%)	219	(6.7%)	263	(7.1%)	197	(5.9%)
喉頭	28	(0.8%)	37	(1.0%)	28	(0.9%)	20	(0.5%)	24	(0.7%)
肺	549	(15.6%)	574	(16.0%)	503	(15.4%)	559	(15.0%)	428	(12.8%)
骨軟部	40	(1.1%)	51	(1.4%)	47	(1.4%)	46	(1.2%)	50	(1.5%)
皮膚	10	(0.3%)	14	(0.4%)	14	(0.4%)	11	(0.3%)	(7~9)	--
乳房	526	(15.0%)	552	(15.4%)	516	(15.8%)	541	(14.5%)	546	(16.3%)
子宮頸部	127	(3.6%)	80	(2.2%)	78	(2.4%)	93	(2.5%)	90	(2.7%)
子宮体部	78	(2.2%)	61	(1.7%)	63	(1.9%)	83	(2.2%)	60	(1.8%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	48	(1.4%)	40	(1.1%)	47	(1.4%)	50	(1.3%)	45	(1.3%)
前立腺	132	(3.8%)	133	(3.7%)	130	(4.0%)	122	(3.3%)	119	(3.6%)
膀胱	44	(1.3%)	35	(1.0%)	54	(1.7%)	65	(1.7%)	65	(1.9%)
腎尿路	42	(1.2%)	51	(1.4%)	43	(1.3%)	62	(1.7%)	54	(1.6%)
脳神経	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
甲状腺	56	(1.6%)	52	(1.5%)	44	(1.3%)	48	(1.3%)	51	(1.5%)
悪性リンパ腫	109	(3.1%)	99	(2.8%)	106	(3.2%)	114	(3.1%)	94	(2.8%)
多発性骨髄腫	(7~9)	--	11	(0.3%)	(7~9)	--	15	(0.4%)	10	(0.3%)
白血病	15	(0.4%)	17	(0.5%)	18	(0.6%)	13	(0.3%)	19	(0.6%)
他の造血器腫瘍	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
上記以外	162	(4.6%)	170	(4.7%)	148	(4.5%)	172	(4.6%)	134	(4.0%)
合計	3,516		3,586		3,269		3,723		3,351	

1-3. 登録数の部位別の年次推移



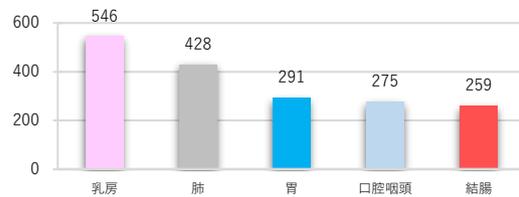
1-4. 登録数の部位別の割合



1-5. 登録数の上位5部位

診断年	2021年		2022年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	肺 559	1	乳房 546
	2	乳房 541	2	肺 428
	3	胃 311	3	胃 291
	4	口腔咽頭 292	4	口腔咽頭 275
	5	脾臓 263	5	結腸 259

<2022年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2021年		2022年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	肺 559	1	乳房 546
	2	乳房 541	2	肺 428
	3	大腸 428	3	大腸 416
	4	胃 311	4	胃 291
	5	口腔咽頭 292	5	口腔咽頭 275



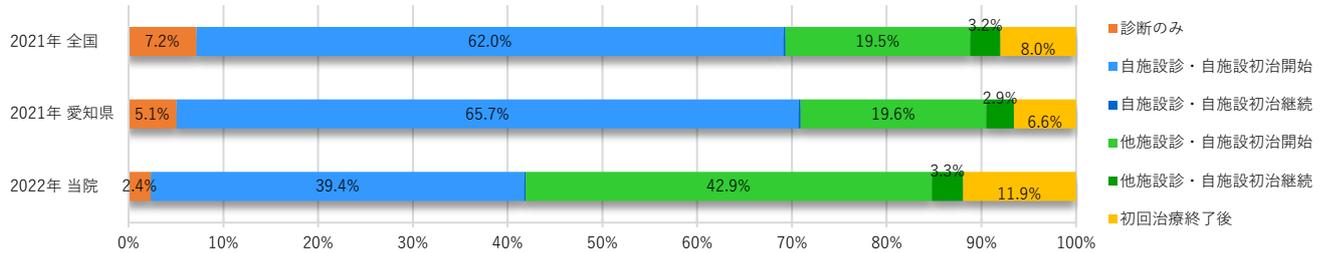
2. 症例区分

■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

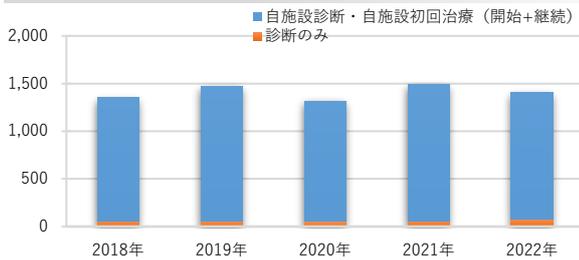
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
症例区分	件数	(%)								
診断のみ	61	(1.7%)	58	(1.6%)	53	(1.6%)	61	(1.6%)	79	(2.3%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,281	(35.6%)	1,408	(38.8%)	1,253	(37.6%)	1,423	(37.4%)	1,321	(38.8%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	10	(0.3%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	1,640	(45.6%)	1,569	(43.2%)	1,382	(41.5%)	1,572	(41.3%)	1,437	(42.2%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	140	(3.9%)	138	(3.8%)	125	(3.8%)	167	(4.4%)	110	(3.2%)
初回治療終了後	384	(10.7%)	405	(11.2%)	447	(13.4%)	492	(12.9%)	400	(11.8%)
その他	79	(2.2%)	44	(1.2%)	64	(1.9%)	86	(2.3%)	53	(1.6%)

■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較

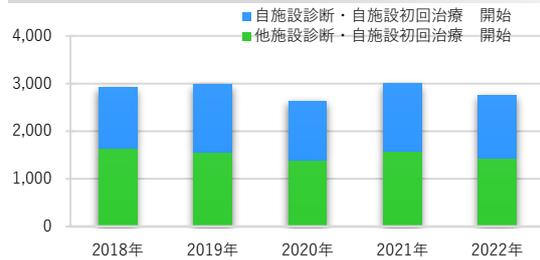
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



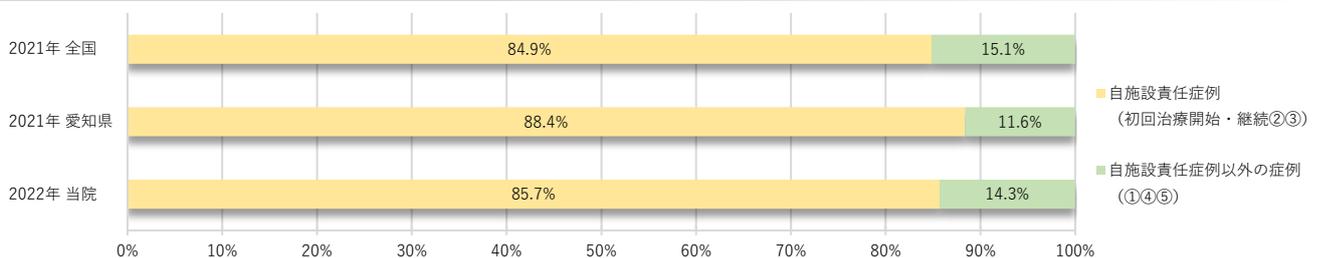
■ 2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 79	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設治療開始> 1,321	<他施設診断・自施設治療開始> 1,437
初回治療継続③	<自施設診断・自施設治療継続> (4~6)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 110
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 400
その他⑤	<その他> (1~3)	<その他> 51

■ 2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

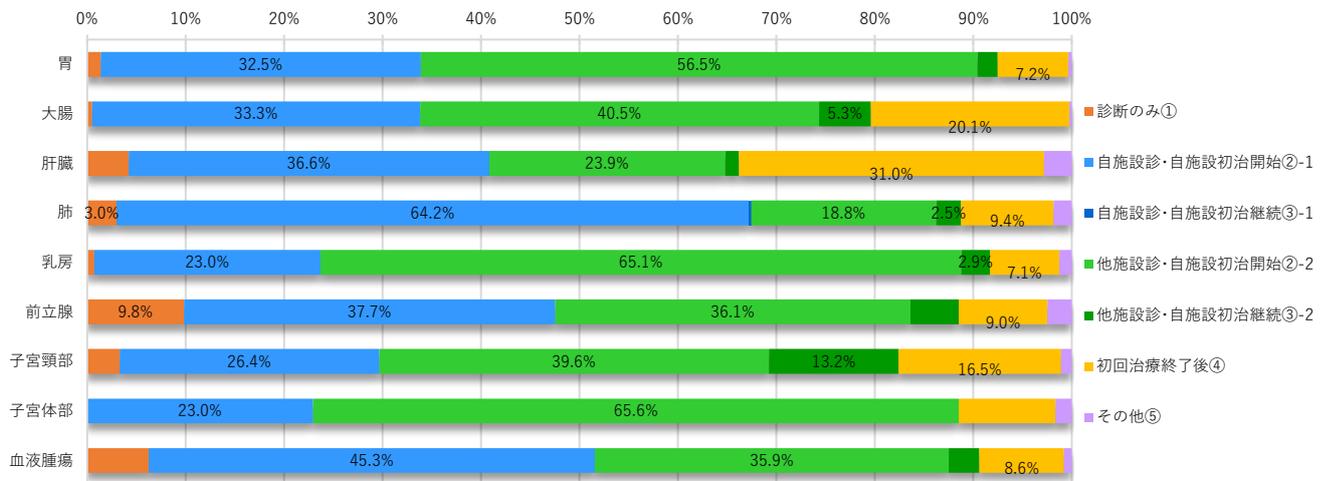


2-7. 部位別

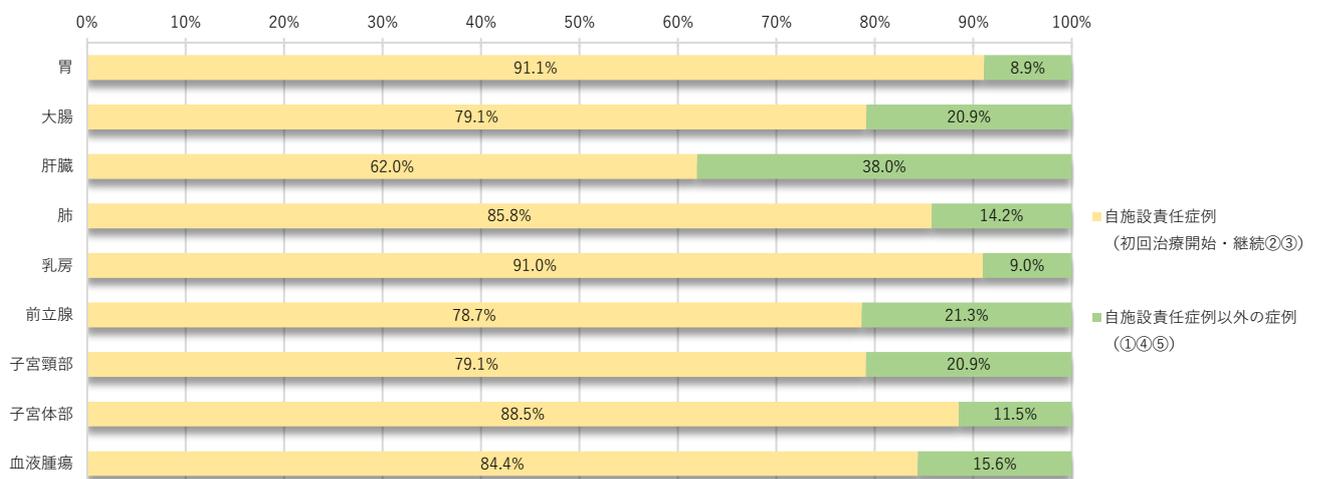
2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)								
診断のみ	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	13	(3.0%)	(4~6)	--
自施設診・自施設初治開始	95	(32.5%)	139	(33.3%)	26	(36.6%)	280	(64.2%)	127	(23.0%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	165	(56.5%)	169	(40.5%)	17	(23.9%)	82	(18.8%)	360	(65.1%)
他施設診・自施設初治継続	(4~6)	--	22	(5.3%)	(1~3)	--	11	(2.5%)	16	(2.9%)
初回治療終了後	21	(7.2%)	84	(20.1%)	22	(31.0%)	41	(9.4%)	39	(7.1%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(7~9)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	12	(9.8%)	(1~3)	--	0	--	(7~9)	--
自施設診・自施設初治開始	46	(37.7%)	24	(26.4%)	14	(23.0%)	58	(45.3%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	44	(36.1%)	36	(39.6%)	40	(65.6%)	46	(35.9%)
他施設診・自施設初治継続	(4~6)	--	12	(13.2%)	0	--	(4~6)	--
初回治療終了後	11	(9.0%)	15	(16.5%)	(4~6)	--	11	(8.6%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--

2-8. 部位別の割合 (2022年診断)



2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2022年診断)



3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

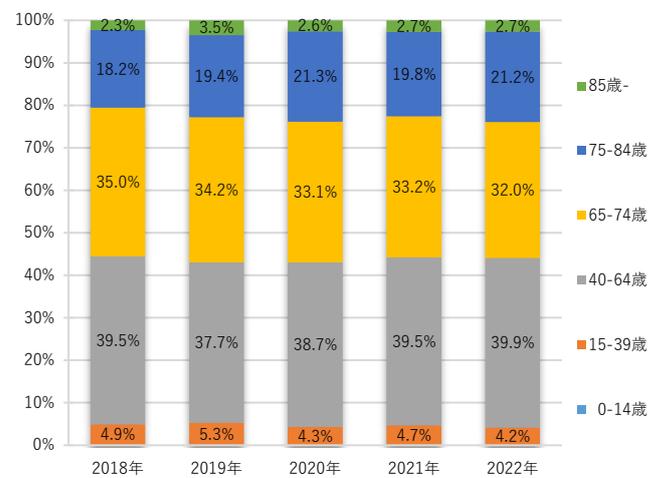
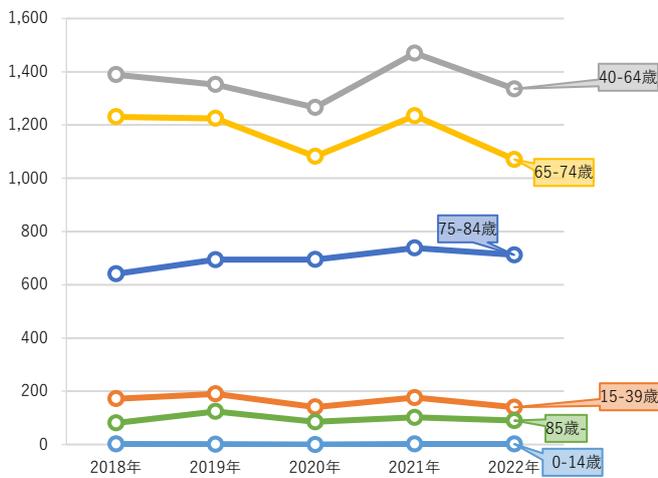
2022年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	1,237	(37.0%)	名古屋市	1,237
海部	97	(2.9%)	津島市	33
			愛西市	21
			弥富市	15
			あま市	15
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	13
尾張中部	40	(1.2%)	清須市	19
			北名古屋市	19
			西春日井郡 豊山町	(1~3)
尾張東部	179	(5.4%)	瀬戸市	55
			尾張旭市	48
			豊明市	(4~6)
			日進市	40
			長久手市	20
			愛知郡 東郷町	12
尾張西部	140	(4.2%)	一宮市	98
			稲沢市	42
尾張北部	309	(9.2%)	春日井市	200
			小牧市	35
			犬山市	26
			江南市	25
			岩倉市	11
			丹羽郡 大口町、扶桑町	12
知多半島	198	(5.9%)	半田市	47
			知多郡 阿久比町、他	60
			常滑市	23
			東海市	20
			大府市	25
			知多市	23
西三河北部	102	(3.1%)	豊田市	85
			みよし市	17
西三河南部東	44	(1.3%)	岡崎市	43
			額田郡 幸田町	(1~3)
西三河南部西	88	(2.6%)	碧南市	(4~6)
			刈谷市	19
			安城市	16
			知立市	15
			高浜市	(4~6)
			西尾市	28
東三河北部	(4~6)	--	新城市	(4~6)
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	77	(2.3%)	豊橋市	35
			豊川市	25
			蒲郡市	(7~9)
			田原市	(7~9)
県外	828	(24.8%)	三重県	339
			岐阜県	326
			静岡県	17
			その他	146

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外

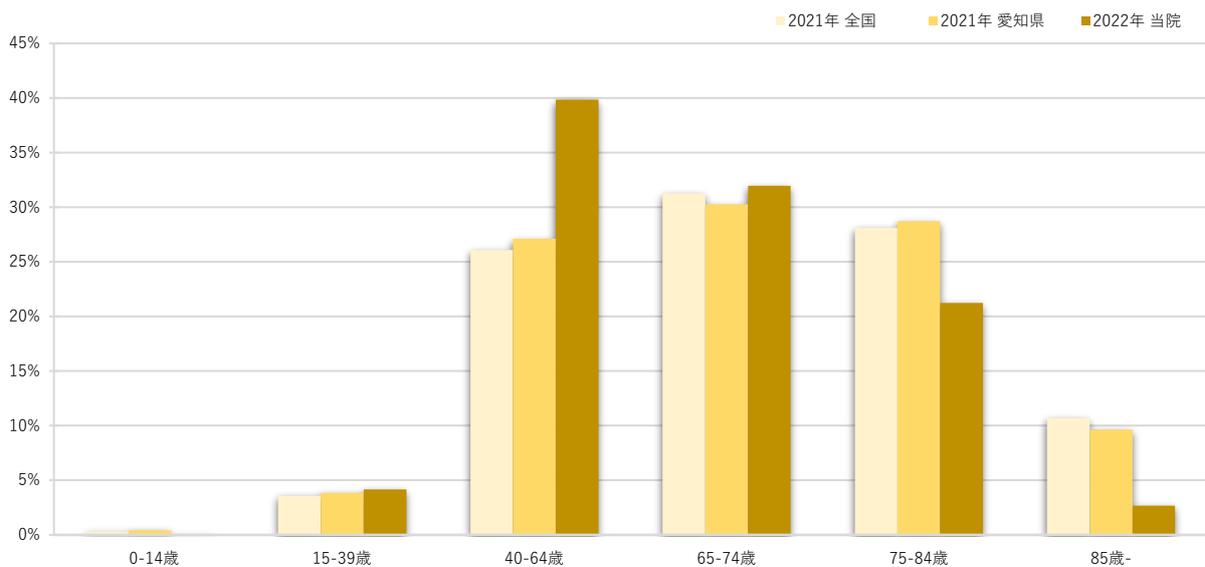
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
年齢階級	件数	(%)								
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
15-39歳	172	(4.9%)	190	(5.3%)	141	(4.3%)	176	(4.7%)	140	(4.2%)
40-64歳	1,389	(39.5%)	1,352	(37.7%)	1,266	(38.7%)	1,470	(39.5%)	1,336	(39.9%)
65-74歳	1,231	(35.0%)	1,225	(34.2%)	1,082	(33.1%)	1,235	(33.2%)	1,071	(32.0%)
75-84歳	641	(18.2%)	694	(19.4%)	695	(21.3%)	738	(19.8%)	712	(21.2%)
85歳-	81	(2.3%)	124	(3.5%)	85	(2.6%)	102	(2.7%)	90	(2.7%)

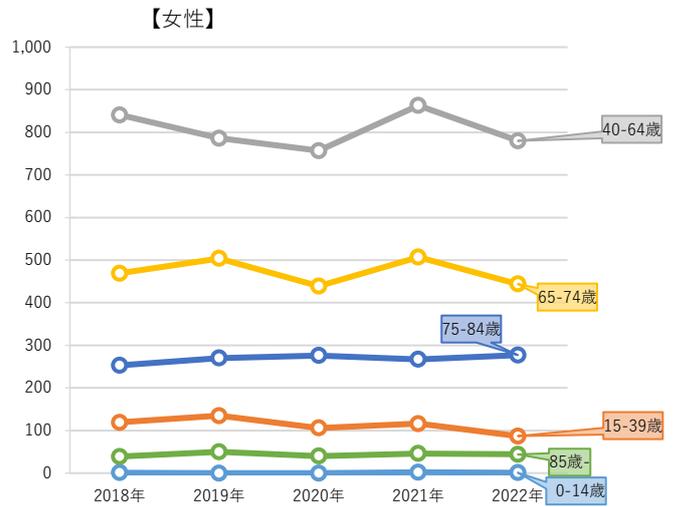
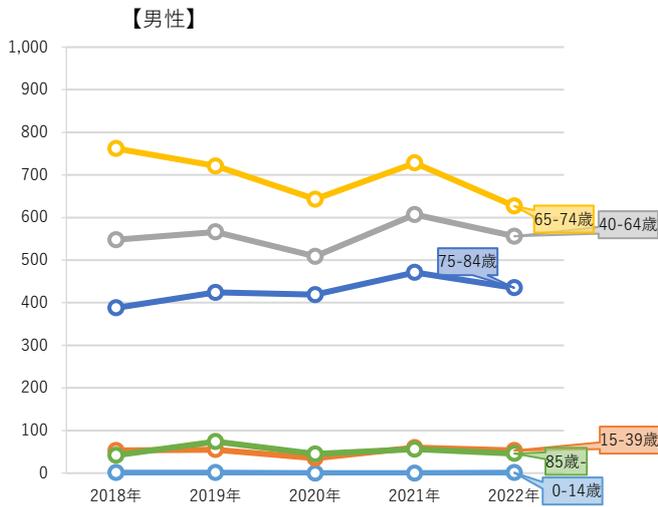


■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較

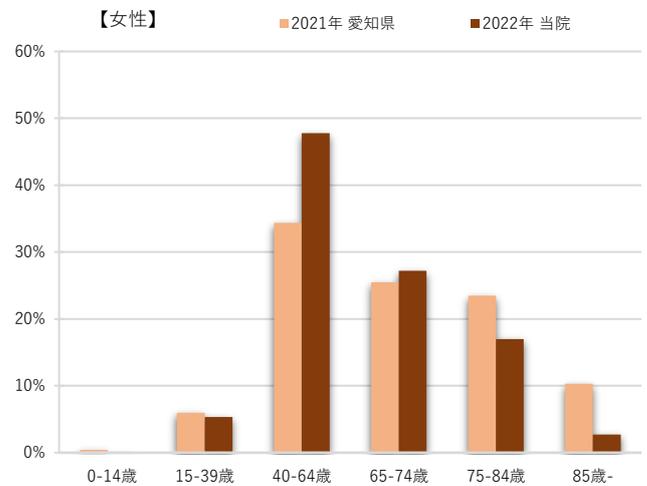
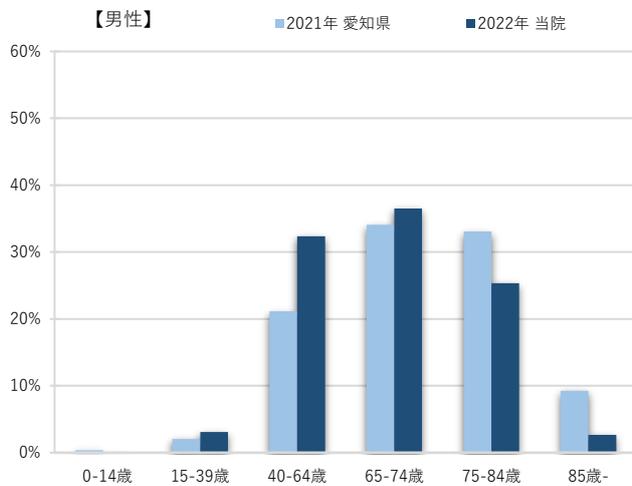


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【男性】	件数	(%)								
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
15-39歳	53	(3.0%)	55	(3.0%)	35	(2.1%)	60	(3.1%)	53	(3.1%)
40-64歳	548	(30.5%)	566	(30.7%)	509	(30.8%)	607	(31.6%)	556	(32.4%)
65-74歳	762	(42.5%)	721	(39.2%)	643	(38.9%)	728	(37.9%)	627	(36.5%)
75-84歳	388	(21.6%)	424	(23.0%)	419	(25.4%)	471	(24.5%)	435	(25.3%)
85歳-	42	(2.3%)	74	(4.0%)	45	(2.7%)	56	(2.9%)	46	(2.7%)
【女性】	件数	(%)								
0-14歳	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
15-39歳	119	(6.9%)	135	(7.7%)	106	(6.6%)	116	(6.4%)	87	(5.3%)
40-64歳	841	(48.8%)	786	(45.0%)	757	(46.8%)	863	(47.9%)	780	(47.8%)
65-74歳	469	(27.2%)	504	(28.9%)	439	(27.1%)	507	(28.2%)	444	(27.2%)
75-84歳	253	(14.7%)	270	(15.5%)	276	(17.1%)	267	(14.8%)	277	(17.0%)
85歳-	39	(2.3%)	50	(2.9%)	40	(2.5%)	46	(2.6%)	44	(2.7%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

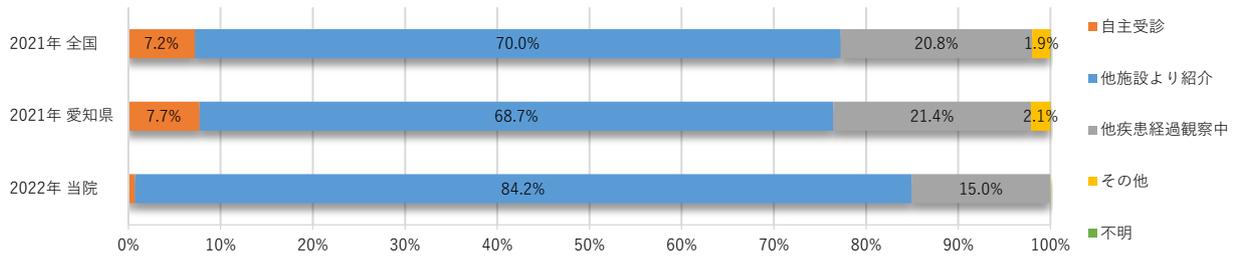


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
来院経路	件数	(%)								
自主受診	52	(1.5%)	44	(1.2%)	30	(0.9%)	22	(0.6%)	24	(0.7%)
他施設より紹介	3,095	(88.0%)	3,109	(86.7%)	2,846	(87.1%)	3,207	(86.1%)	2,822	(84.2%)
他疾患経過観察中	367	(10.4%)	432	(12.0%)	393	(12.0%)	494	(13.3%)	504	(15.0%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--

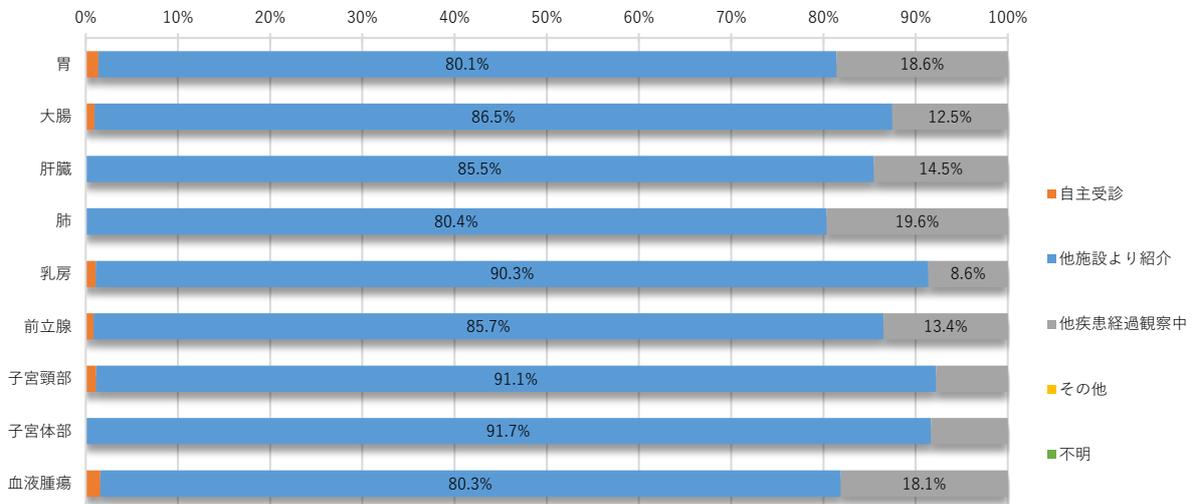
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	(4~6)	--	0	--	0	--	(4~6)	--
他施設より紹介	233	(80.1%)	360	(86.5%)	59	(85.5%)	344	(80.4%)	493	(90.3%)
他疾患経過観察中	54	(18.6%)	52	(12.5%)	10	(14.5%)	84	(19.6%)	47	(8.6%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
他施設より紹介	102	(85.7%)	82	(91.1%)	55	(91.7%)	102	(80.3%)
他疾患経過観察中	16	(13.4%)	(7~9)	--	(4~6)	--	23	(18.1%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

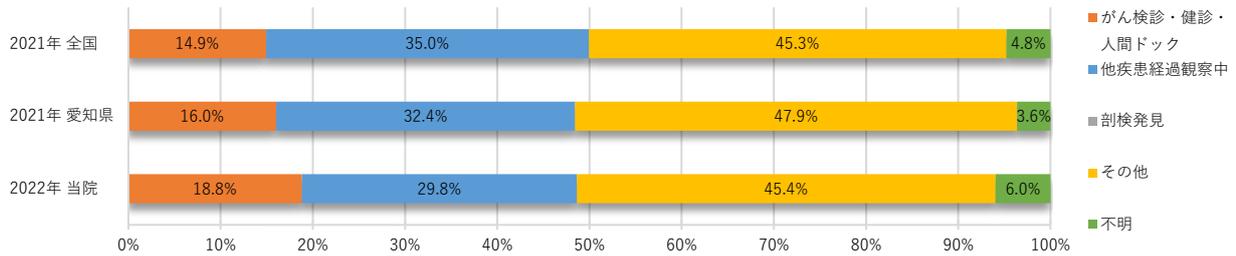


6. 発見経緯

6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
発見経緯	件数	(%)								
がん検診・健診・人間ドック	757	(21.5%)	729	(20.3%)	571	(17.5%)	642	(17.2%)	630	(18.8%)
他疾患経過観察中	937	(26.6%)	1,017	(28.4%)	973	(29.8%)	1,127	(30.3%)	1,000	(29.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	1,589	(45.2%)	1,624	(45.3%)	1,517	(46.4%)	1,681	(45.2%)	1,521	(45.4%)
不明	233	(6.6%)	216	(6.0%)	208	(6.4%)	273	(7.3%)	200	(6.0%)

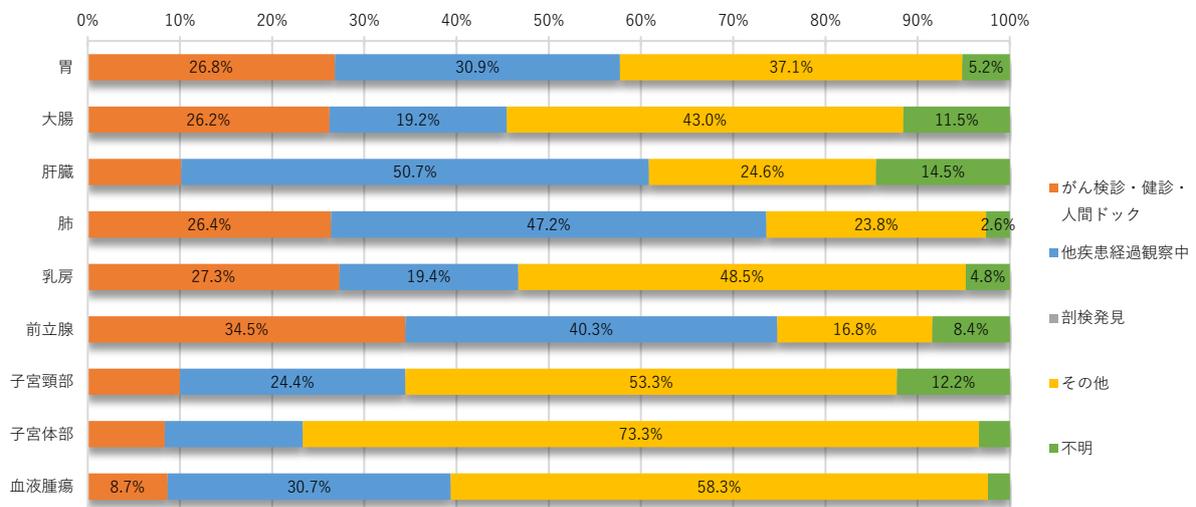
6-2. 愛知県全体・全国値の比較



6-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	78	(26.8%)	109	(26.2%)	(7~9)	--	113	(26.4%)	149	(27.3%)
他疾患経過観察中	90	(30.9%)	80	(19.2%)	35	(50.7%)	202	(47.2%)	106	(19.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	108	(37.1%)	179	(43.0%)	17	(24.6%)	102	(23.8%)	265	(48.5%)
不明	15	(5.2%)	48	(11.5%)	10	(14.5%)	11	(2.6%)	26	(4.8%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	41	(34.5%)	(7~9)	--	(4~6)	--	11	(8.7%)
他疾患経過観察中	48	(40.3%)	22	(24.4%)	(7~9)	--	39	(30.7%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	20	(16.8%)	48	(53.3%)	44	(73.3%)	74	(58.3%)
不明	10	(8.4%)	11	(12.2%)	(1~3)	--	(1~3)	--



7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

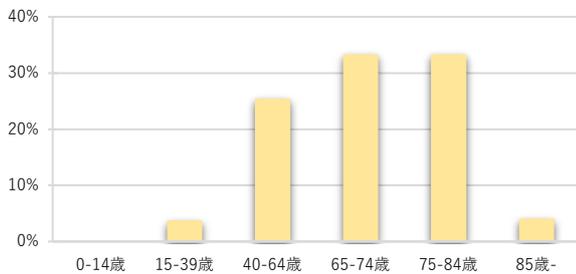
2022年	登録数
全体	291
男性	194
女性	97



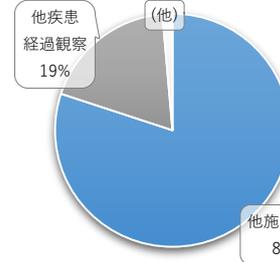
◆ 2. 登録数の年次推移



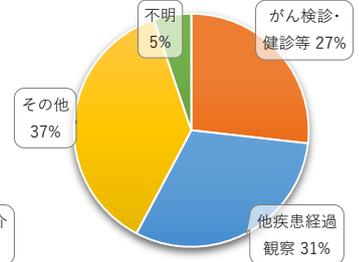
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



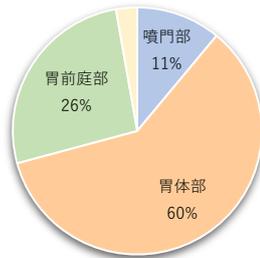
◆ 5. 発見経緯別



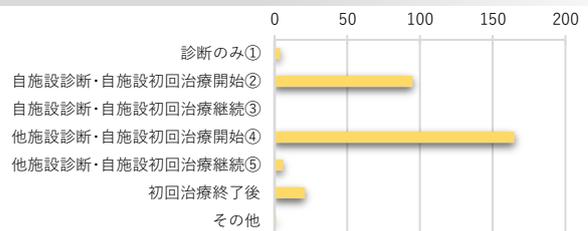
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門部	28
C161	胃底部	(4~6)
C162	胃体部	174
C163	胃前庭部	76
C164	幽門	(1~3)
C165	胃小彎	(1~3)
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(4~6)



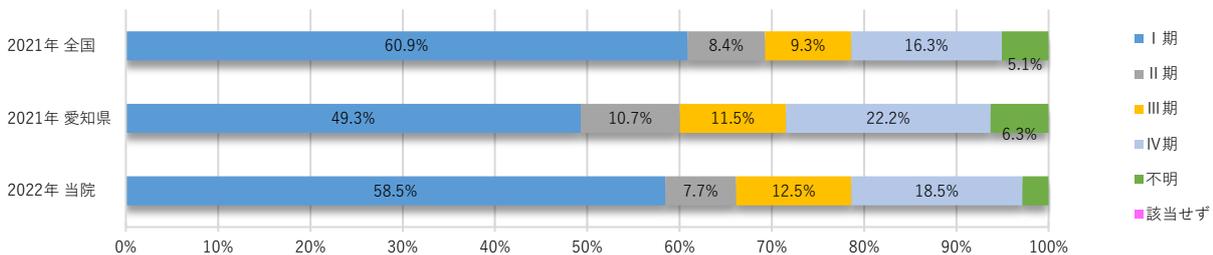
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	266	(91.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	99	(34.0%)

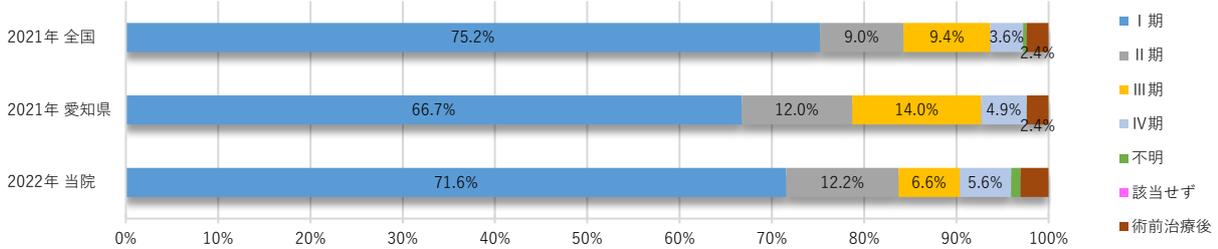
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	145	19	31	46	(7~9)	0	248
割合	--	58.5%	7.7%	12.5%	18.5%	--	--	



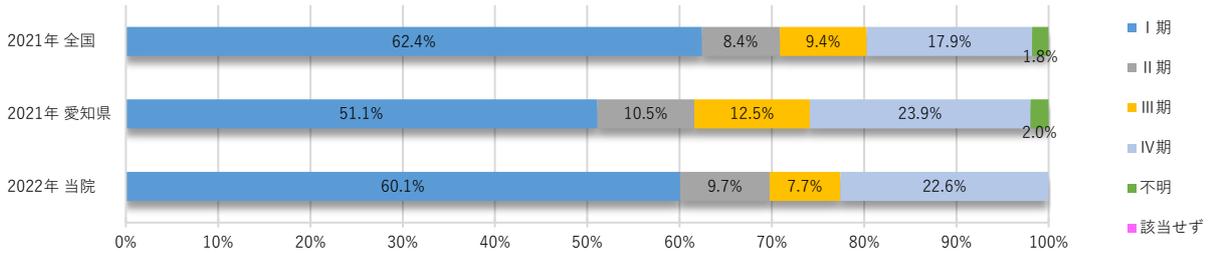
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	141	24	13	11	(1~3)	0	(4~6)	197
割合	--	71.6%	12.2%	6.6%	5.6%	--	--	--	--



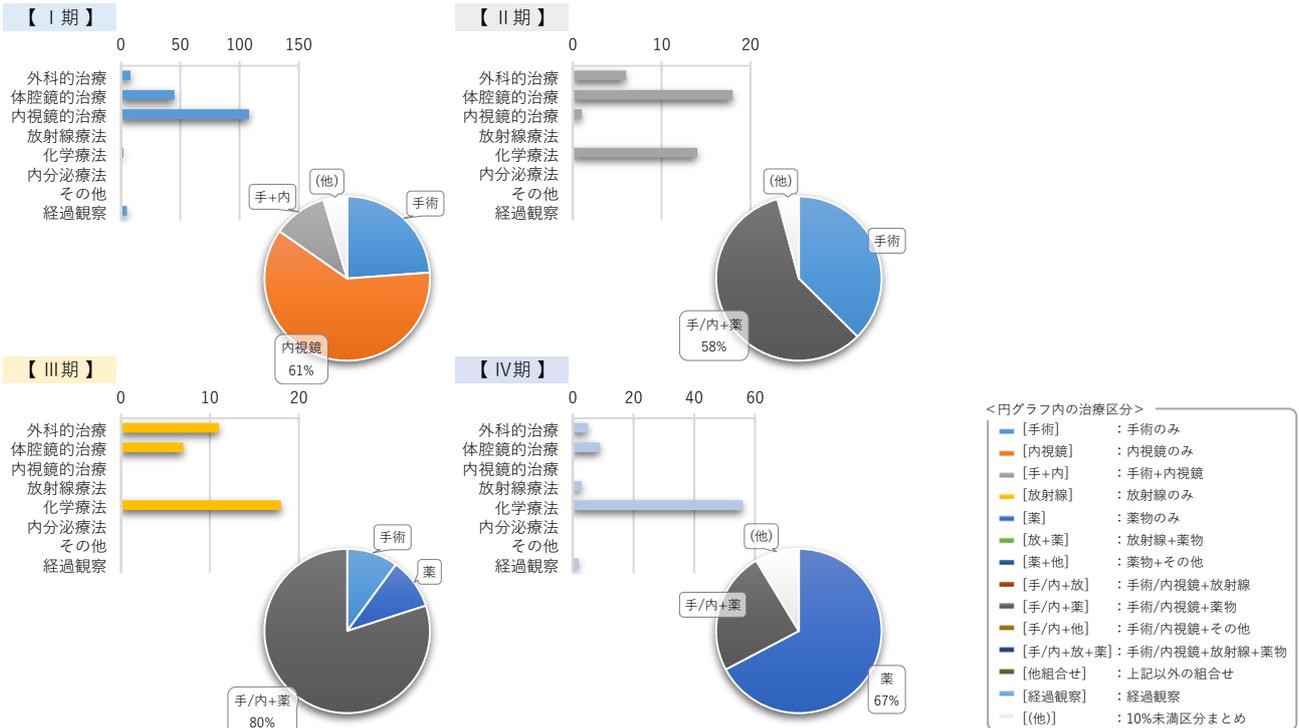
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	149	24	19	56	0	0	248
割合	--	60.1%	9.7%	7.7%	22.6%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

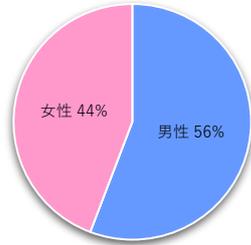
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



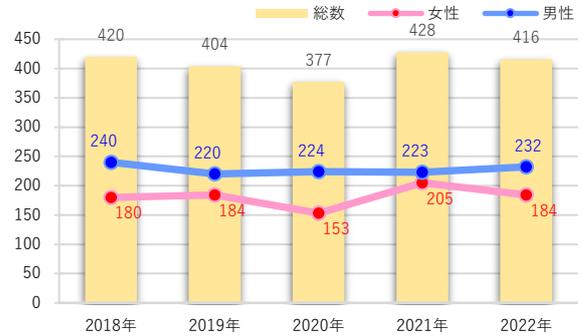
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

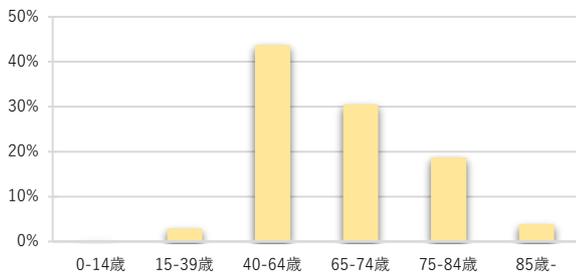
2022年	登録数
全体	416
男性	232
女性	184



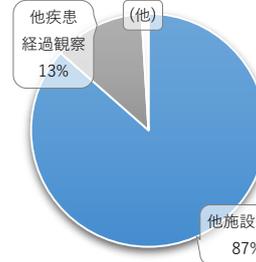
◆ 2. 登録数の年次推移



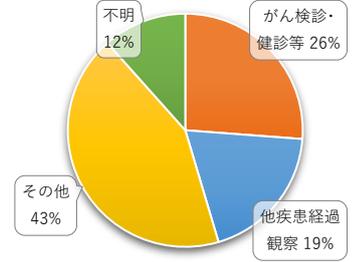
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



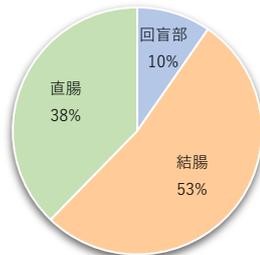
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	30
C181	虫垂	10
C182	上行結腸	68
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	30
C185	左結腸曲	0
C186	下行結腸	25
C187	S状結腸	96
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	36
C209	直腸NOS	121



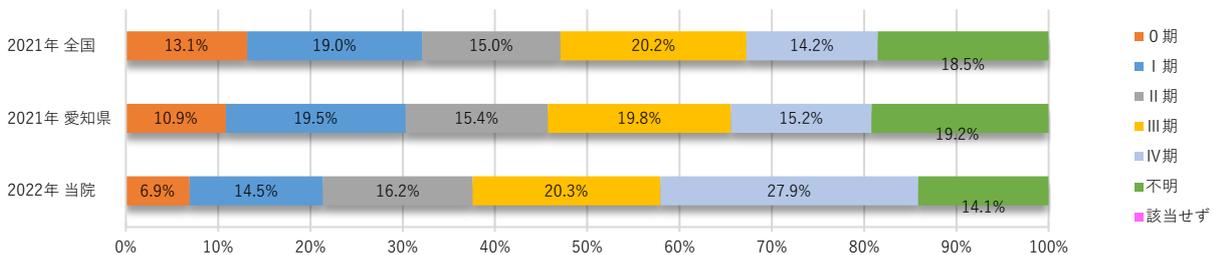
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	330	(79.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	141	(33.9%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	20	42	47	59	81	41	0	290
割合	6.9%	14.5%	16.2%	20.3%	27.9%	14.1%	--	



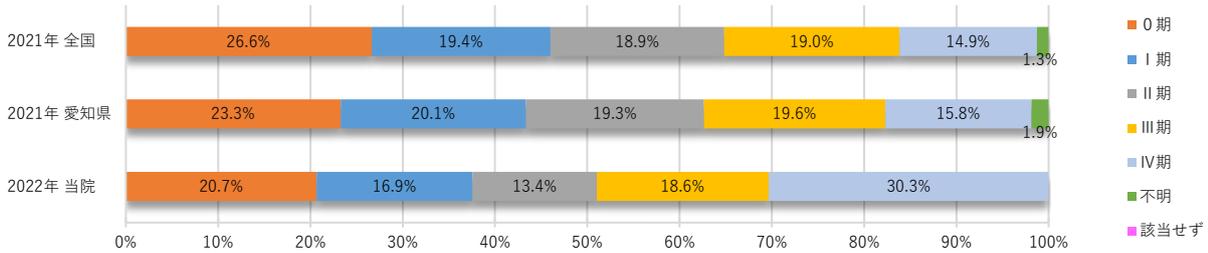
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	59	47	39	51	50	0	0	(7~9)	254
割合	23.2%	18.5%	15.4%	20.1%	19.7%	--	--	--	



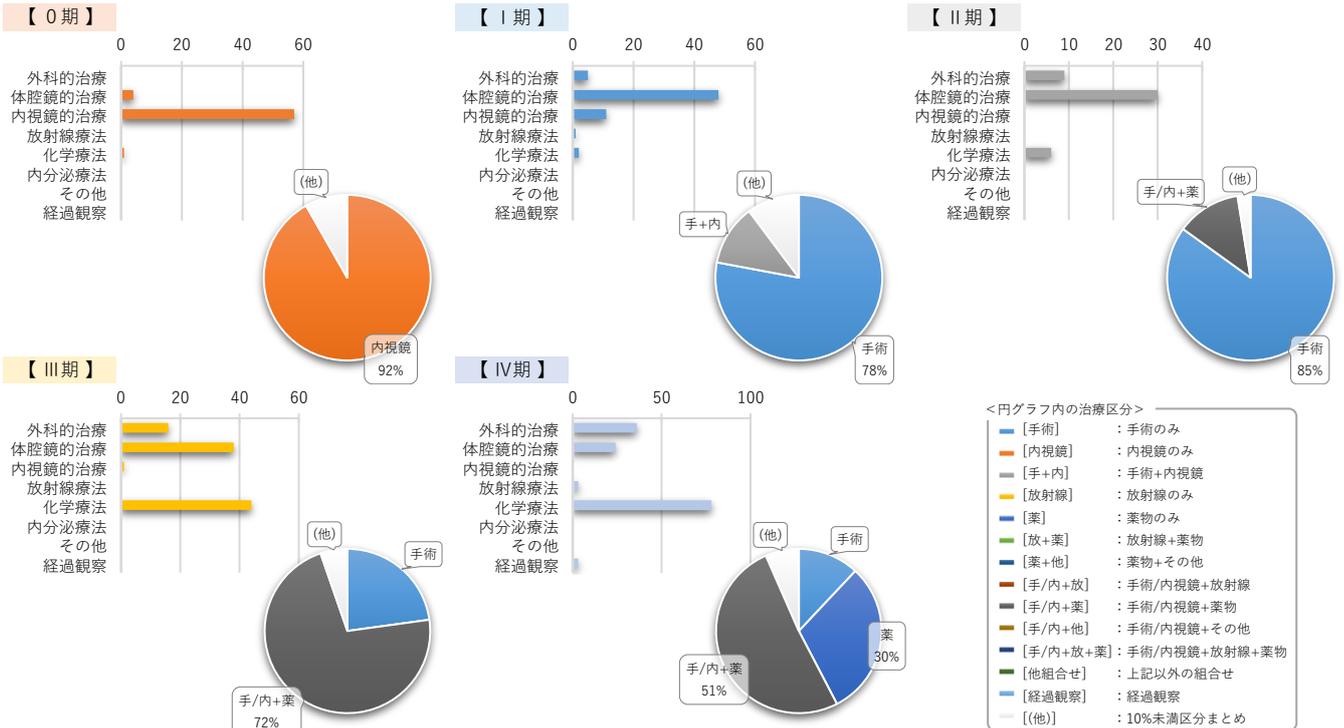
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	60	49	39	54	88	0	0	290
割合	20.7%	16.9%	13.4%	18.6%	30.3%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



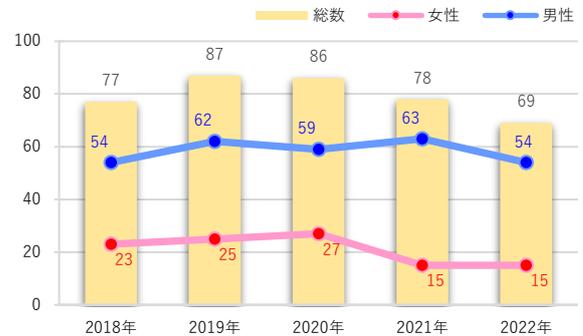
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

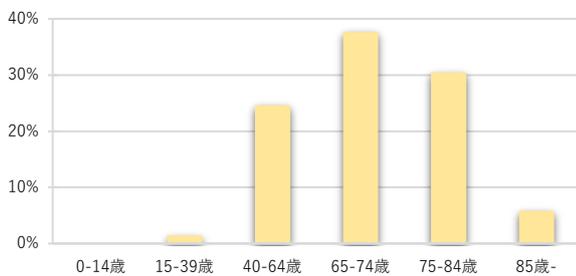
2022年	登録数
全体	69
男性	54
女性	15



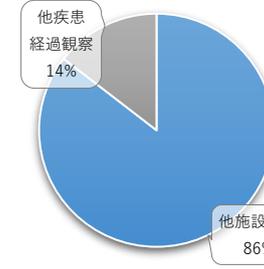
◆ 2. 登録数の年次推移



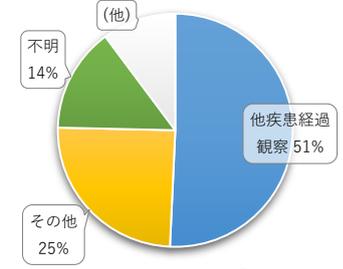
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

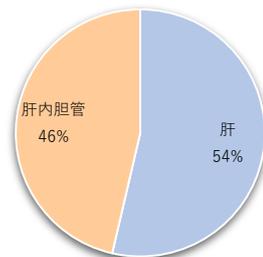


◆ 5. 発見経緯別

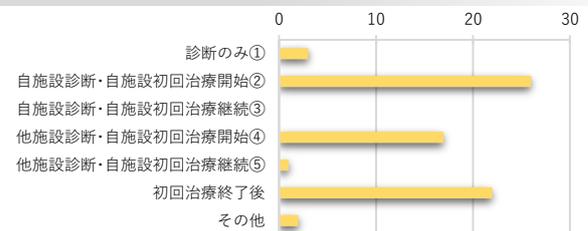


◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	37
C221	肝内胆管	32



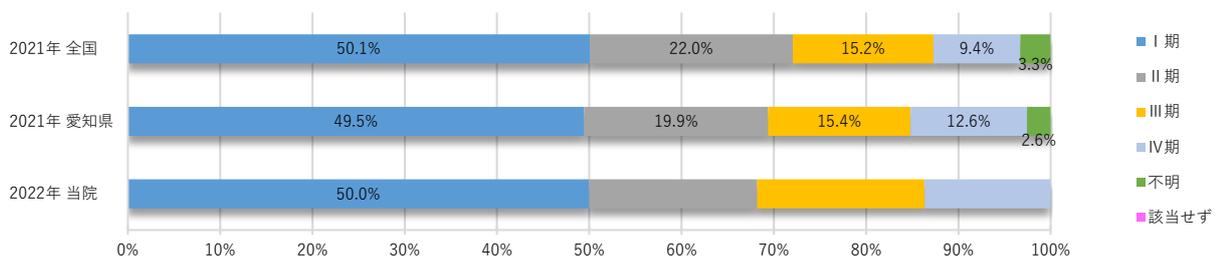
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	44	(63.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	29	(42.0%)

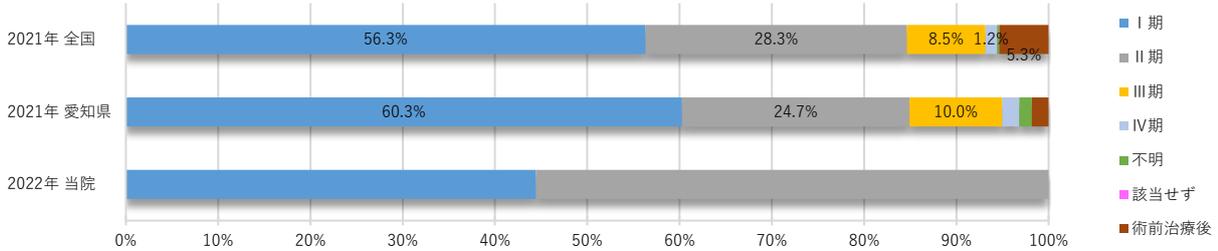
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0	22
割合	--	50.0%	--	--	--	--	--	



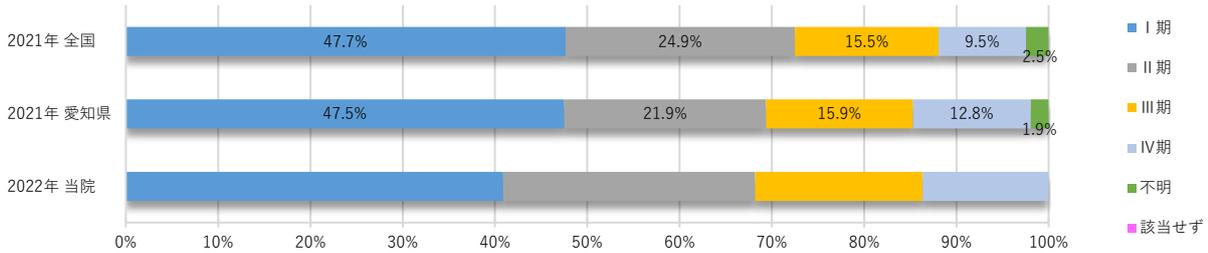
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(4~6)	(4~6)	0	0	0	0	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



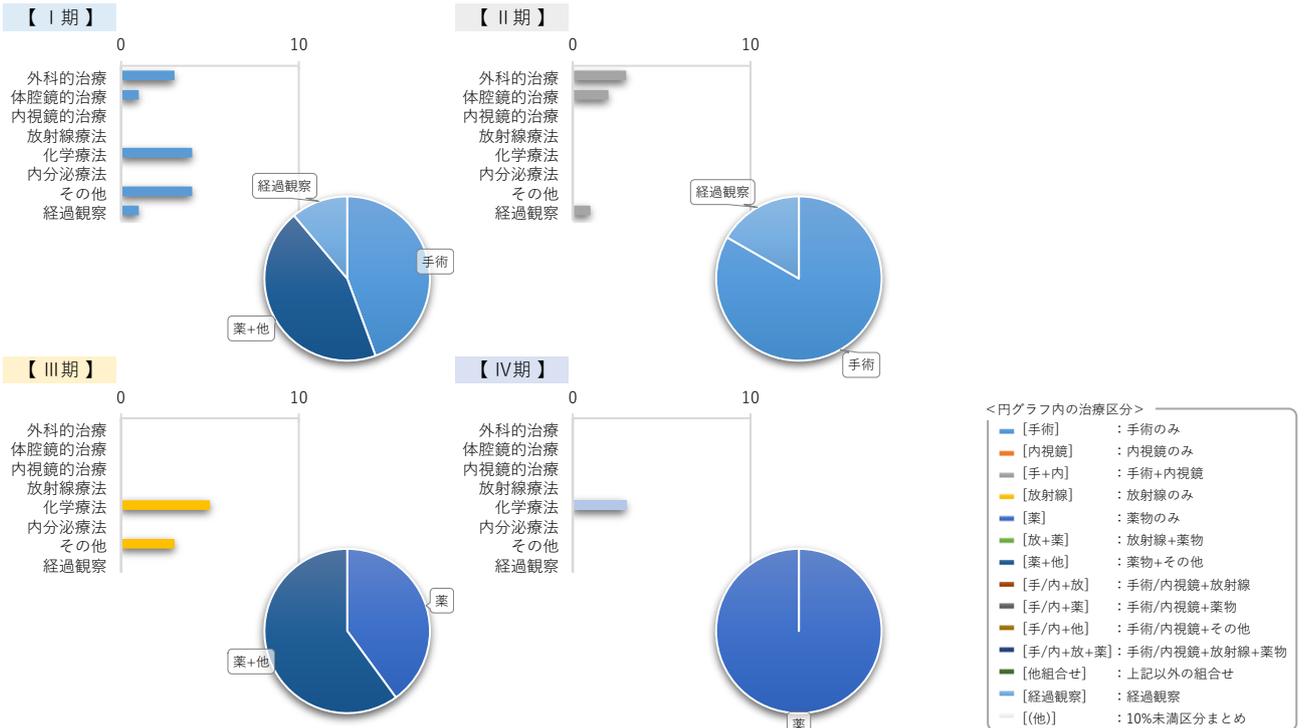
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0	22
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



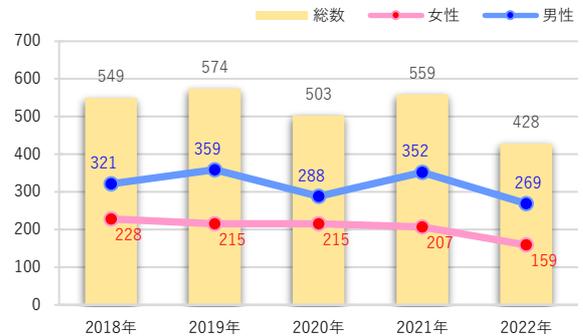
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

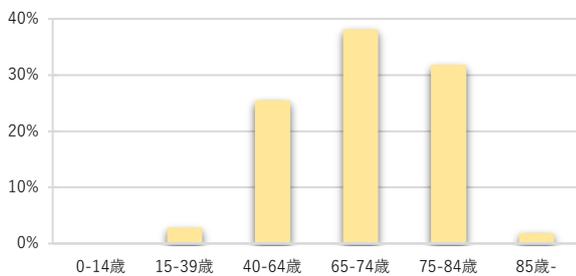
2022年	登録数
全体	428
男性	269
女性	159



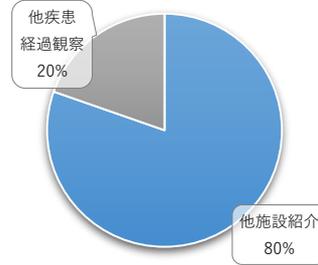
◆ 2. 登録数の年次推移



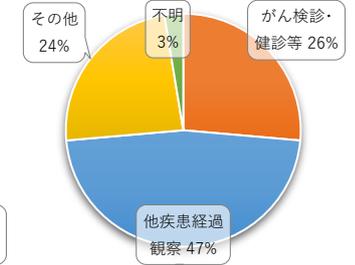
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

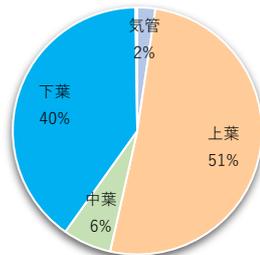


◆ 5. 発見経緯別



◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管 (1~3)	
C340	主気管支 (7~9)	
C341	上葉・肺尖部	219
C342	中葉	27
C343	下葉	171
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS (1~3)	



◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	374	(87.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	294	(68.7%)

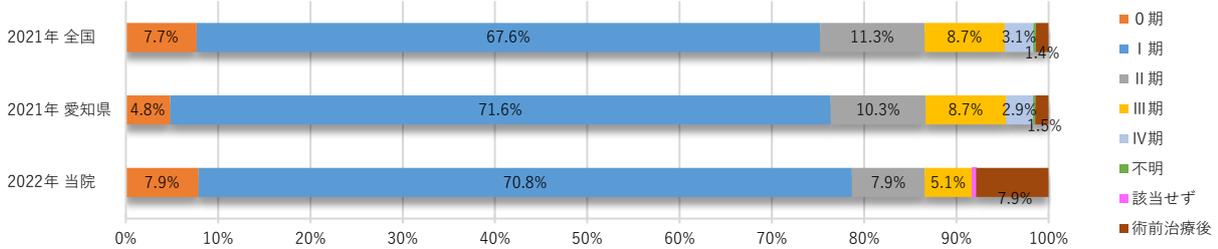
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期 (7~9)	I期 182	II期 26	III期 50	IV期 69	不明 (4~6)	該当せず (1~3)	合計 340
割合	--	53.5%	7.6%	14.7%	20.3%	--	--	



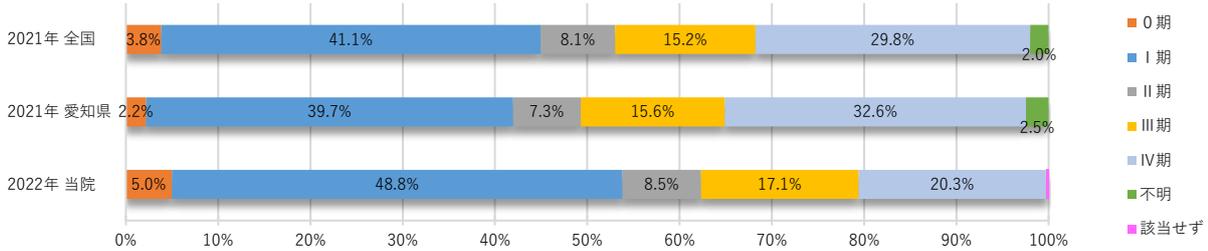
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	17	153	17	11	0	0	(1~3)	17	216
割合	7.9%	70.8%	7.9%	5.1%	--	--	--	7.9%	



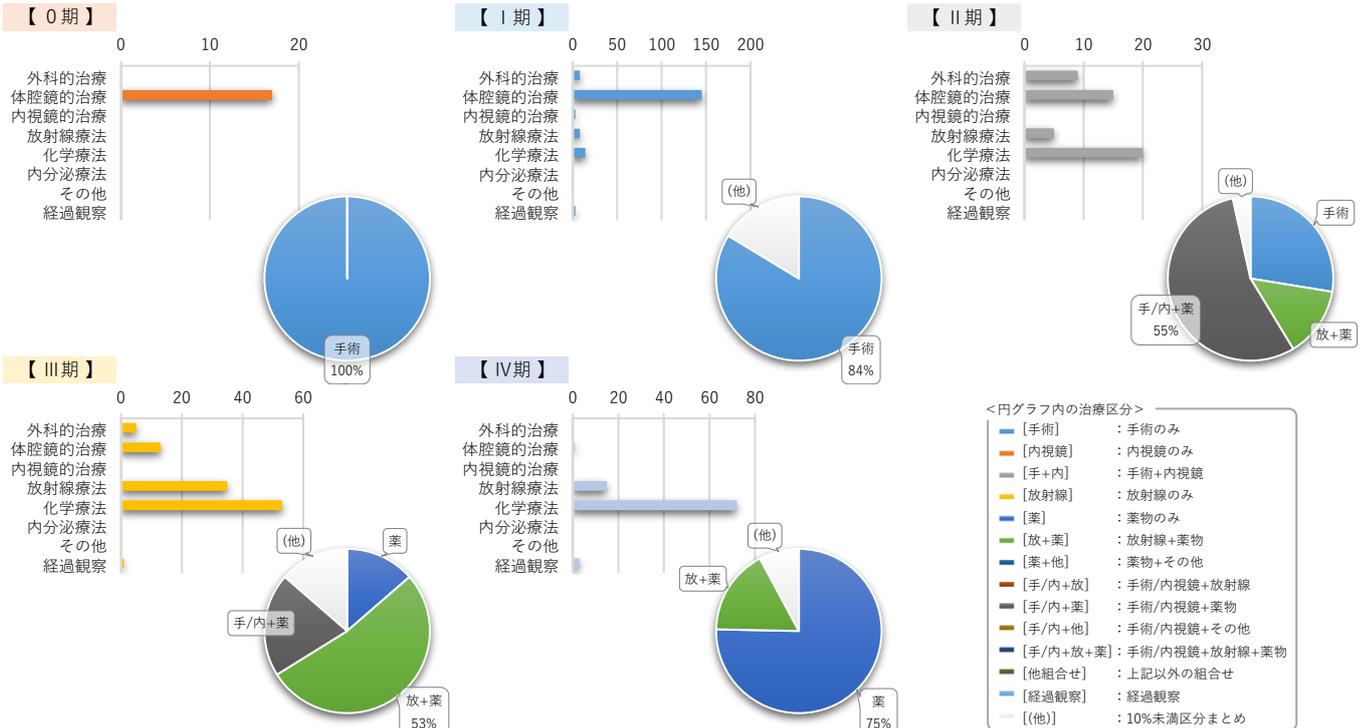
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	17	166	29	58	69	0	(1~3)	340
割合	5.0%	48.8%	8.5%	17.1%	20.3%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

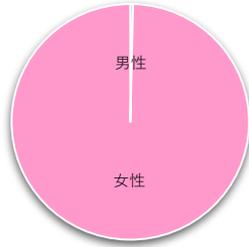
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



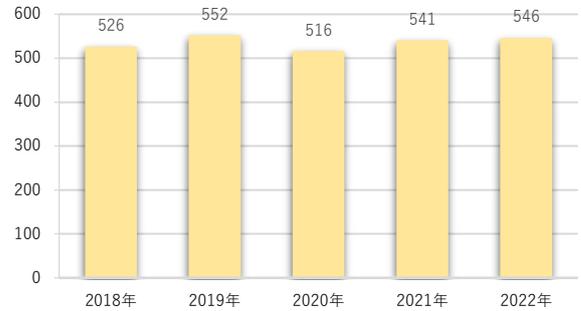
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

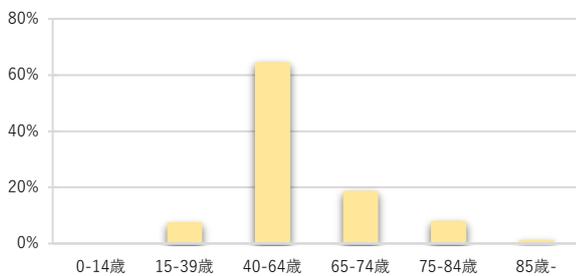
2022年		登録数
全体		546
男性	(1~3)	
女性		544



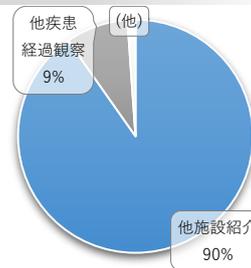
◆ 2. 登録数の年次推移



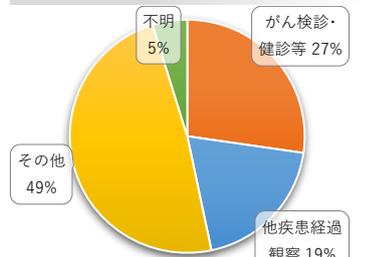
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



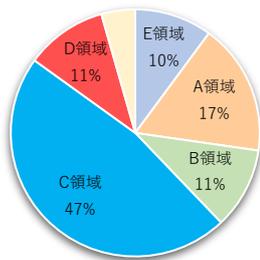
◆ 5. 発見経緯別



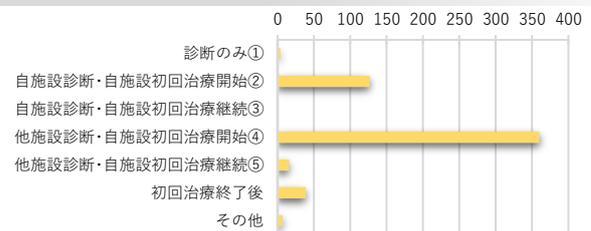
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	52
C502	A領域	94
C503	B領域	58
C504	C領域	257
C505	D領域	58
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	22



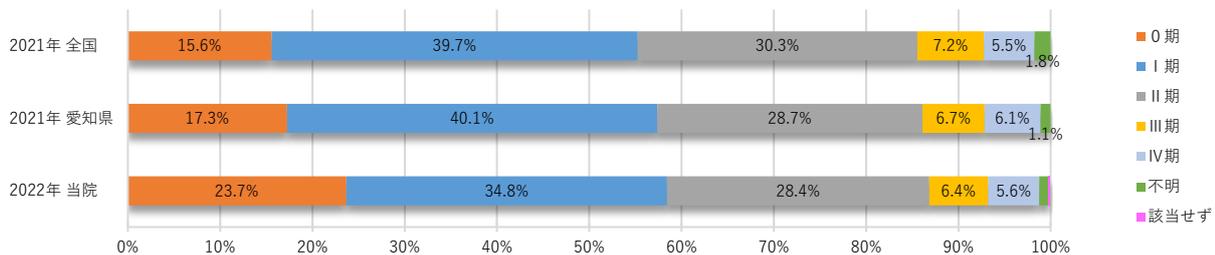
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	503	(92.1%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	131	(24.0%)

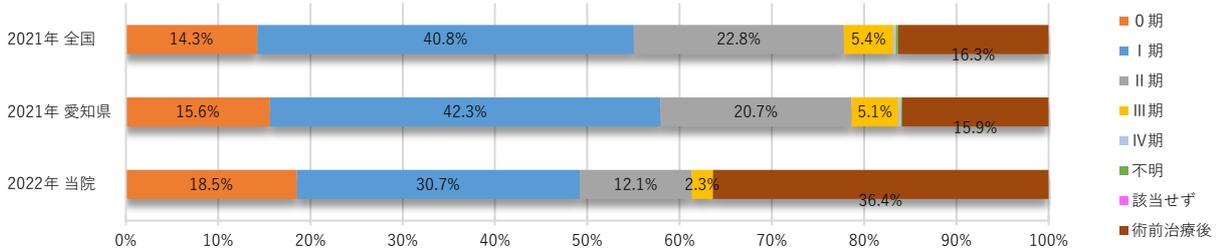
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	115	169	138	31	27	(4~6)	(1~3)	486
割合	23.7%	34.8%	28.4%	6.4%	5.6%	--	--	



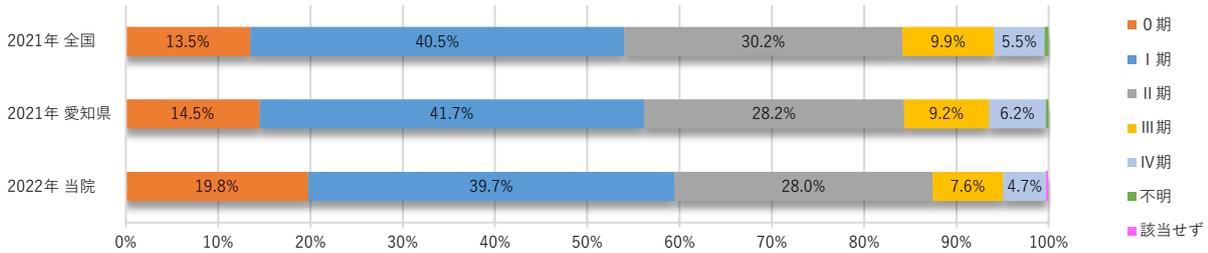
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	81	134	53	10	0	0	0	159	437
割合	18.5%	30.7%	12.1%	2.3%	--	--	--	36.4%	



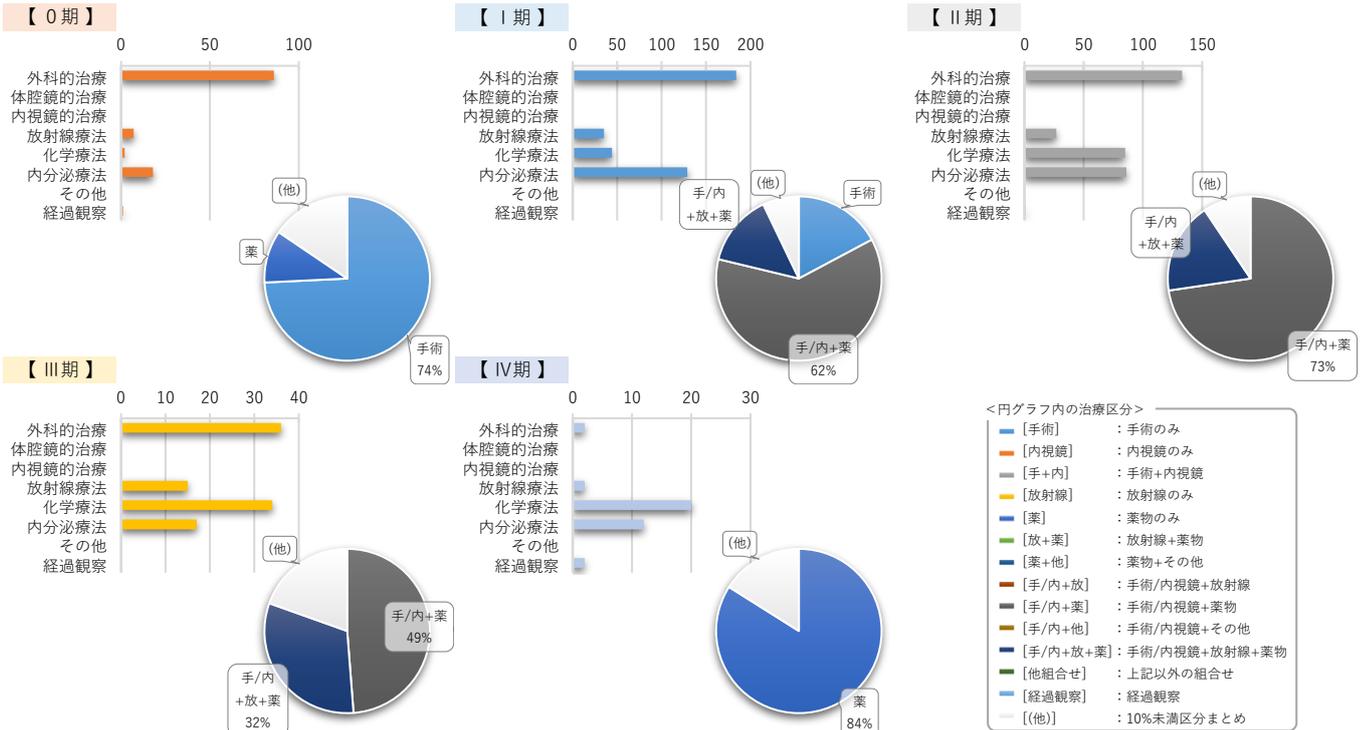
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	96	193	136	37	23	0	(1~3)	486
割合	19.8%	39.7%	28.0%	7.6%	4.7%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

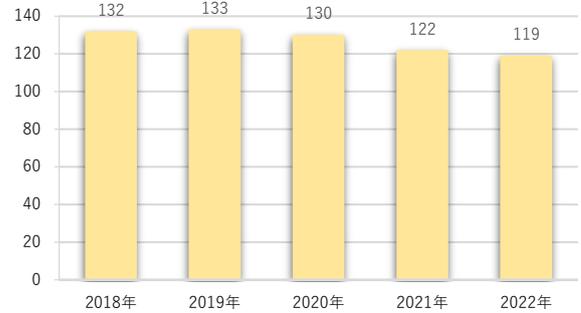


7-6. 部位別：前立腺

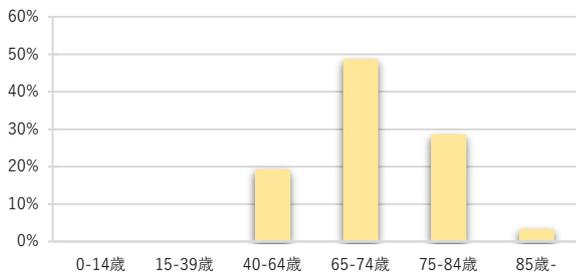
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	119
男性	119
女性	--

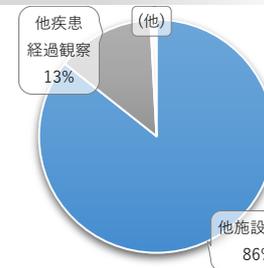
◆ 2. 登録数の年次推移



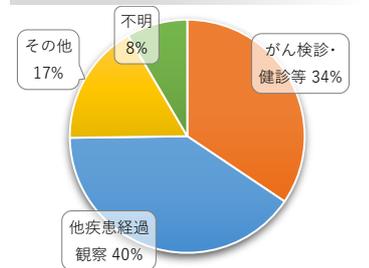
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	119

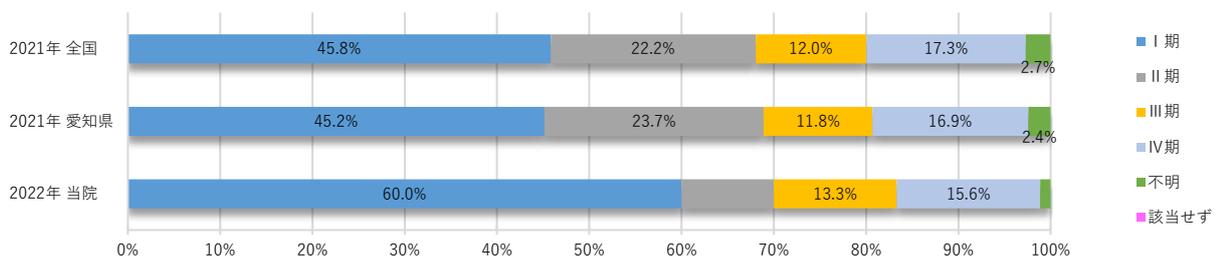
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	96	(80.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	58	(48.7%)

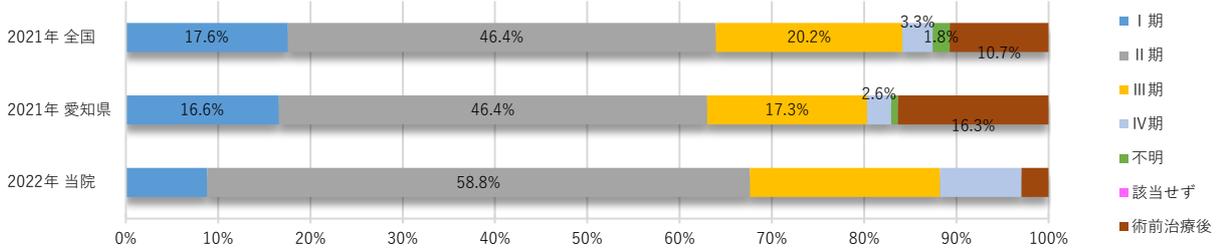
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	54	(7~9)	12	14	(1~3)	0	90
割合	--	60.0%	--	13.3%	15.6%	--	--	



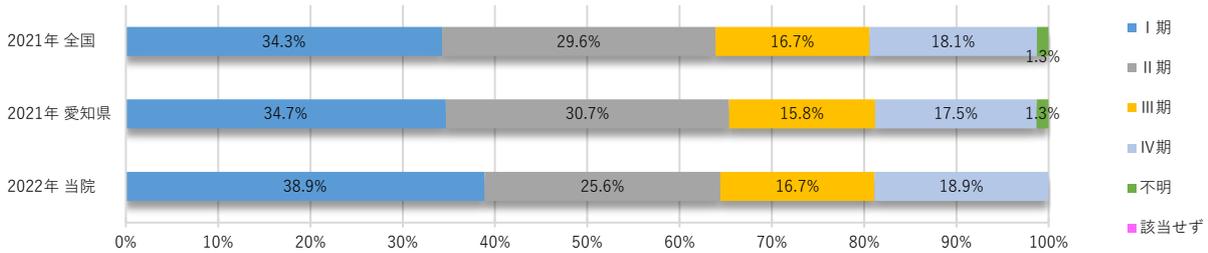
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	20	(7~9)	(1~3)	0	0	(1~3)	34
割合	--	--	58.8%	--	--	--	--	--	--



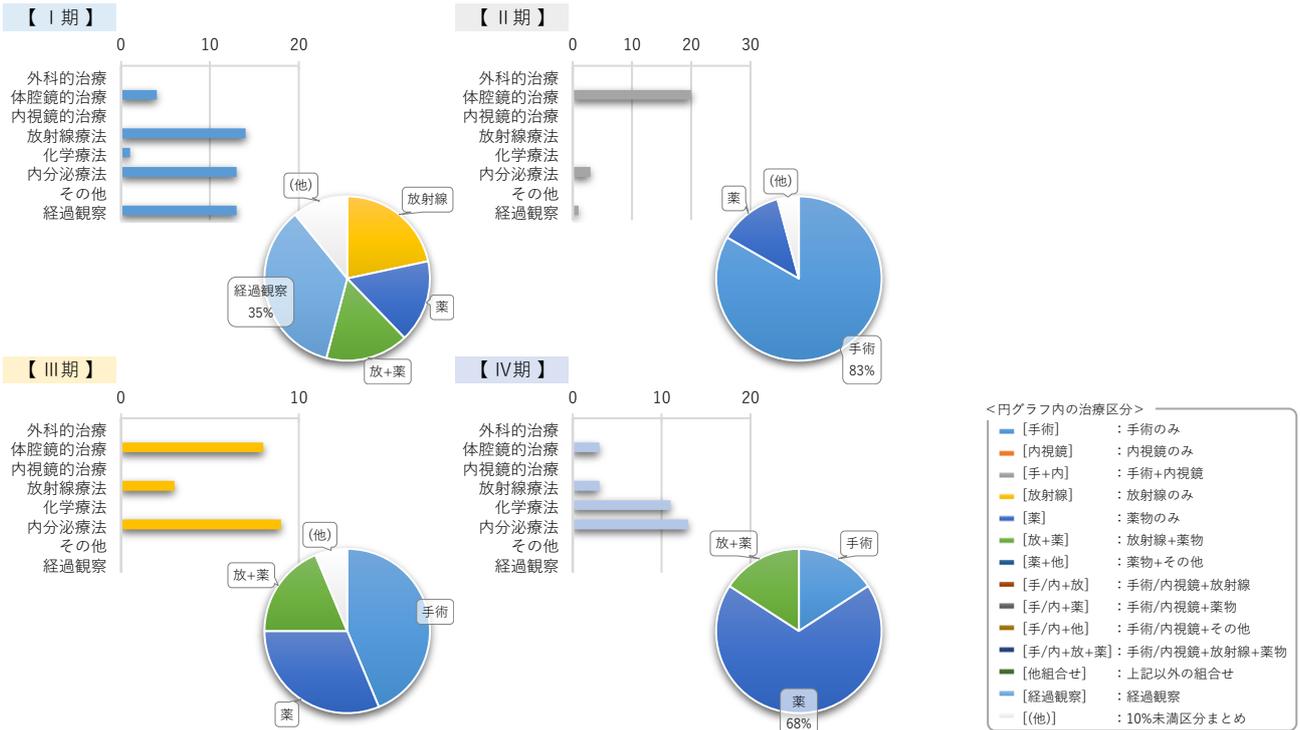
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	35	23	15	17	0	0	90
割合	--	38.9%	25.6%	16.7%	18.9%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

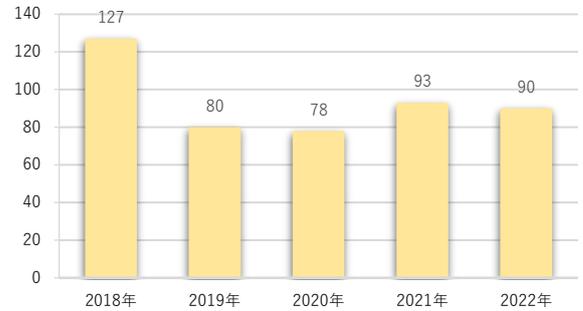


7-7. 部位別：子宮頸部

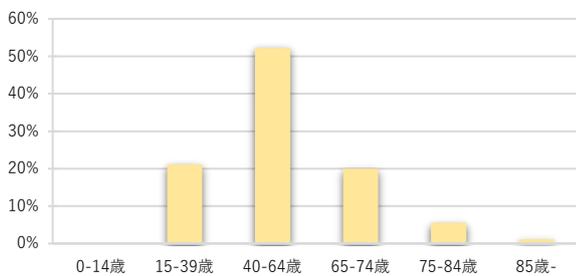
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	90
男性	--
女性	90

◆ 2. 登録数の年次推移



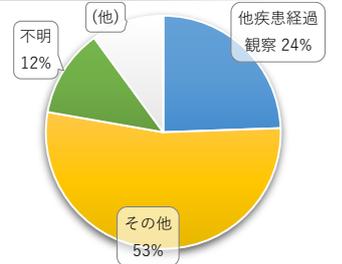
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	90

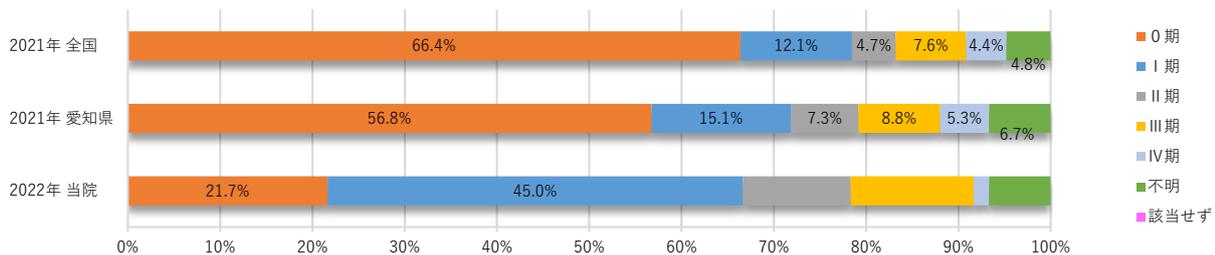
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	72	(80.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	27	(30.0%)

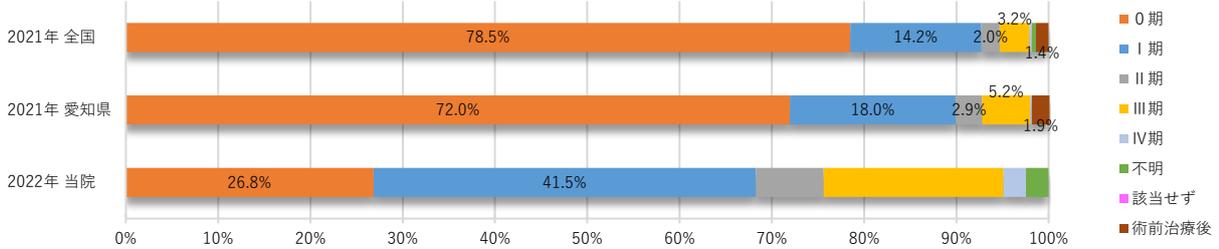
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	13	27	(7~9)	(7~9)	(1~3)	(4~6)	0	60
割合	21.7%	45.0%	--	--	--	--	--	



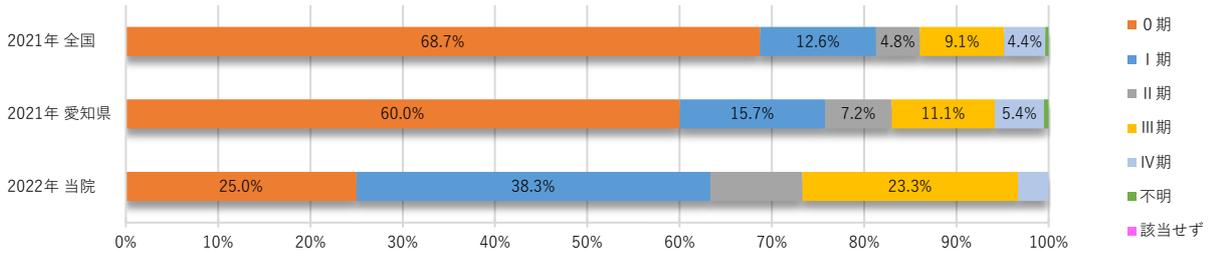
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	11	17	(1~3)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	0	41
割合	26.8%	41.5%	--	--	--	--	--	--	--



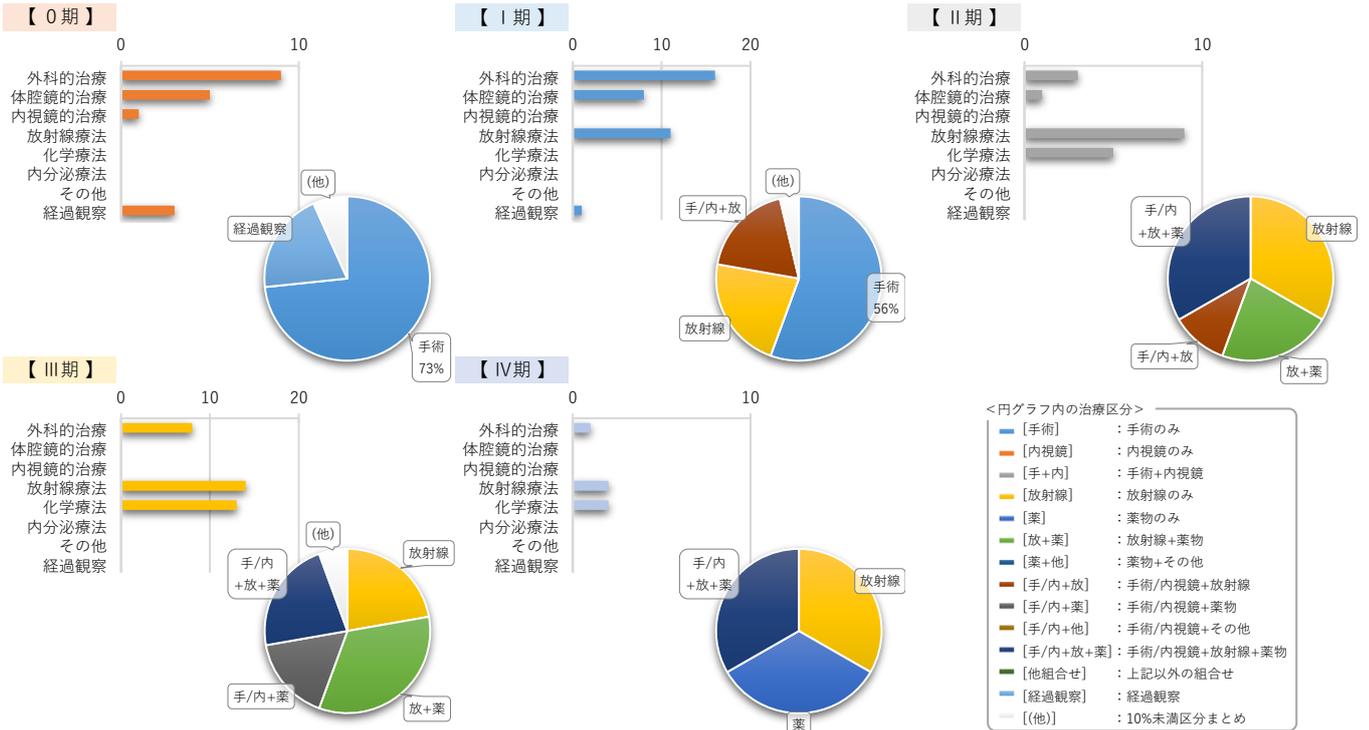
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	15	23	(4~6)	14	(1~3)		0	60
割合	25.0%	38.3%	--	23.3%	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

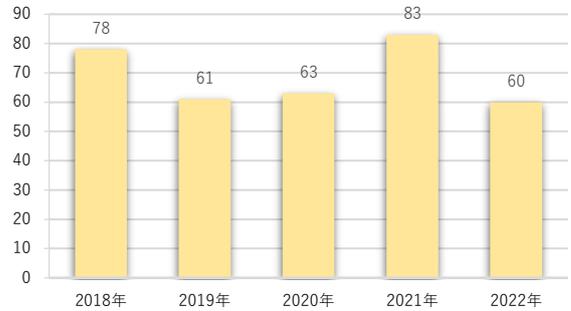


7-8. 部位別：子宮体部

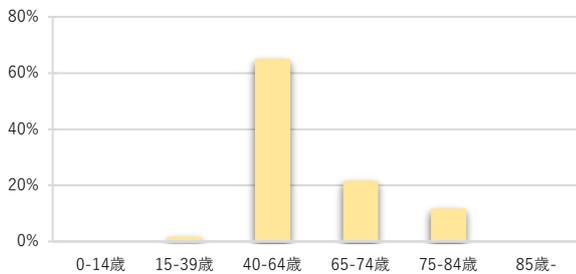
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	60
男性	--
女性	60

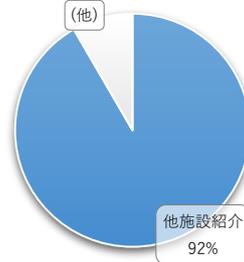
◆ 2. 登録数の年次推移



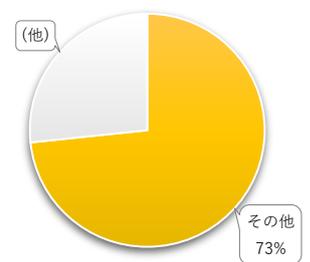
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	48
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	12

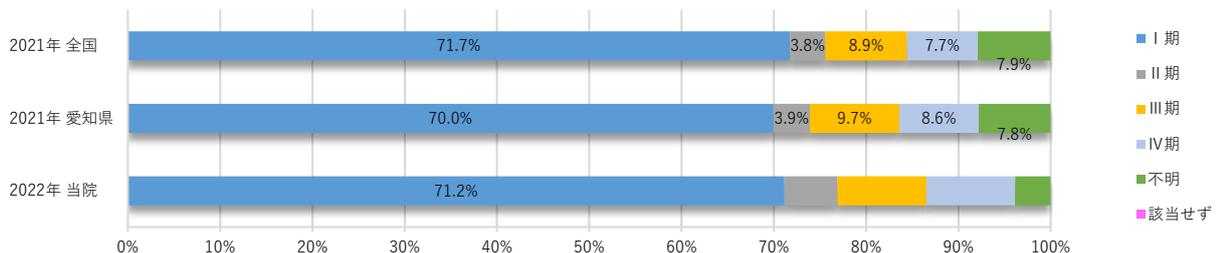
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	54	(90.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	14	(23.3%)

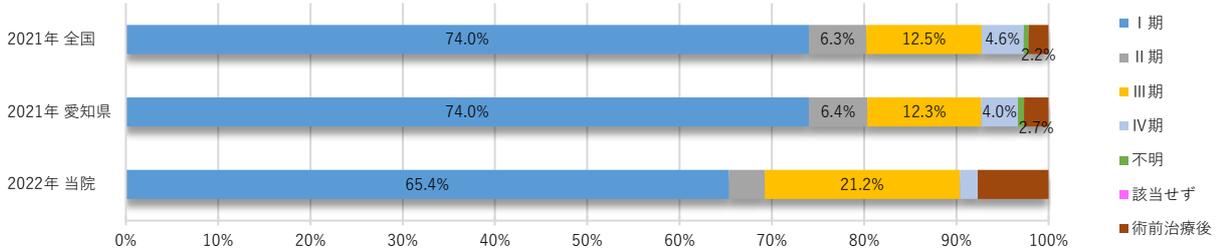
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	37	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	52
割合	--	71.2%	--	--	--	--	--	



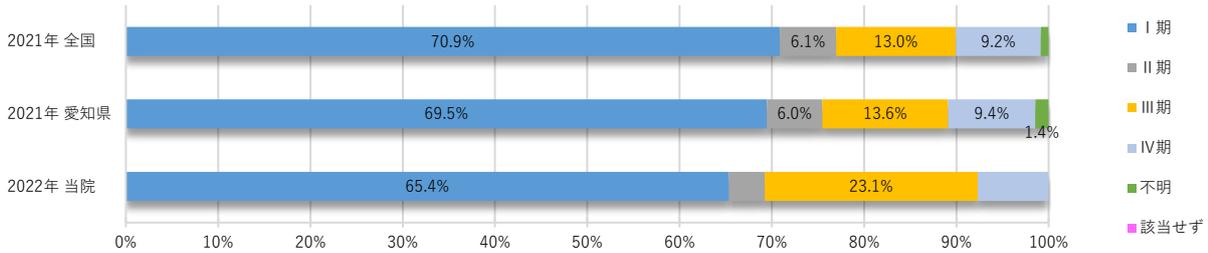
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	34	(1~3)	11	(1~3)	0	0	(4~6)	52
割合	--	65.4%	--	21.2%	--	--	--	--	--



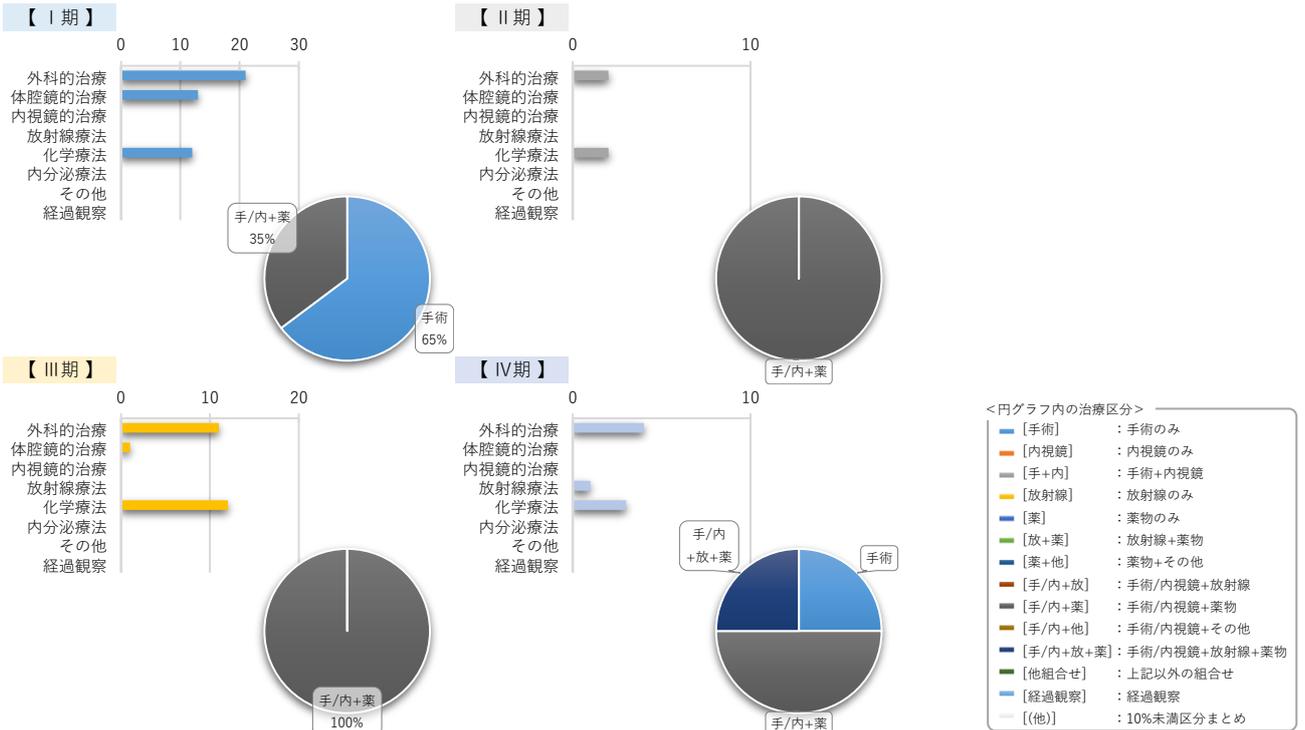
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	34	(1~3)	12	(4~6)	0	0	52
割合	--	65.4%	--	23.1%	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

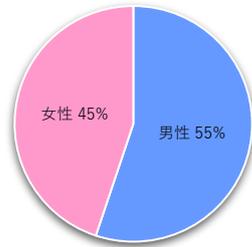
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



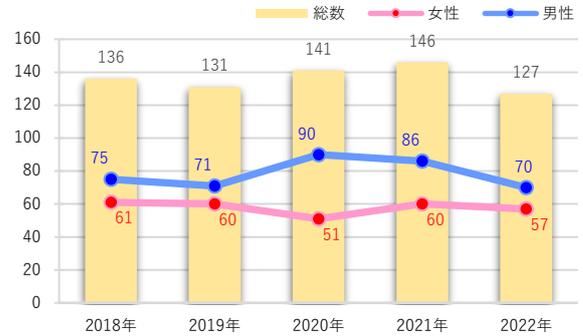
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

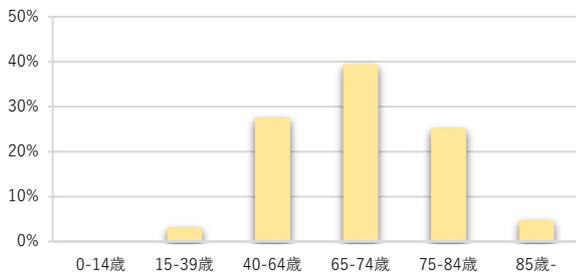
2022年	登録数
全体	127
男性	70
女性	57



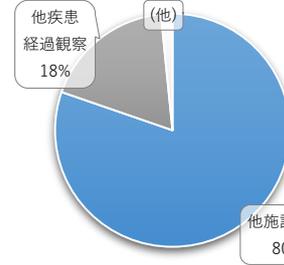
◆ 2. 登録数の年次推移



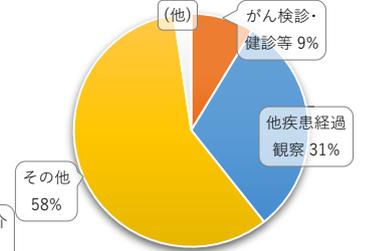
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



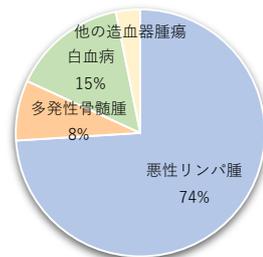
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	94
多発性骨髄腫	10
白血病	19
他の造血器腫瘍	(4~6)



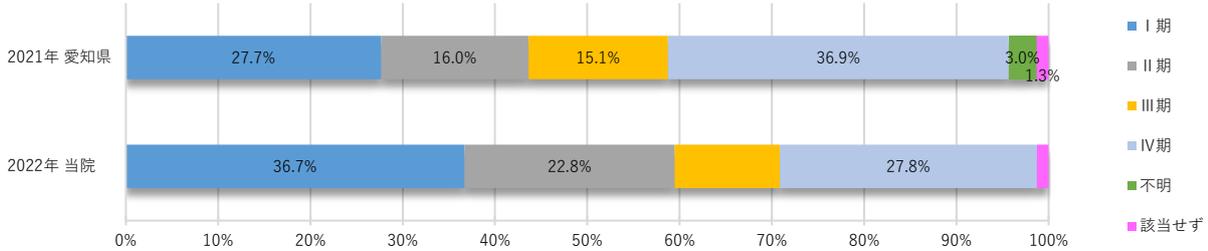
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	108	(85.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	66	(52.0%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

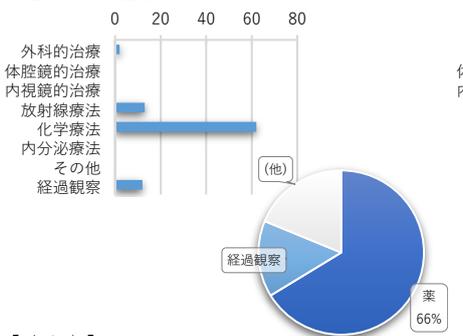
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	29	18	(7~9)	22	0	(1~3)	79
割合	--	36.7%	22.8%	--	27.8%	--	--	



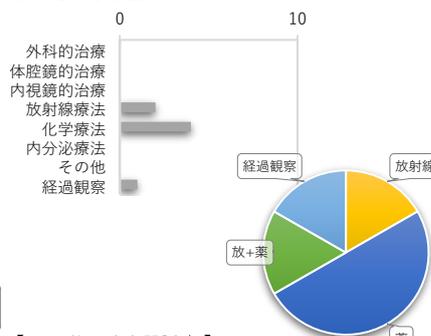
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

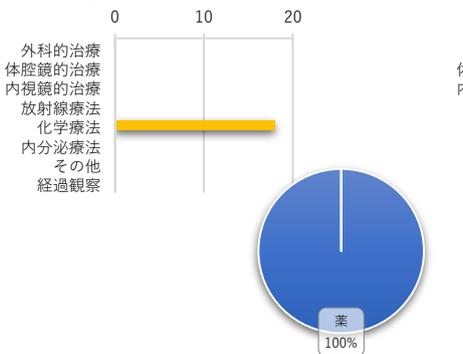
【悪性リンパ腫】



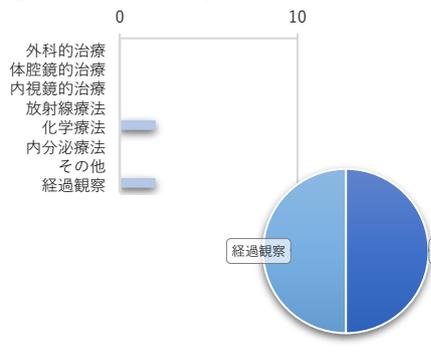
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



- <円グラフ内の治療区分>
- [手術] : 手術のみ
 - [内視鏡] : 内視鏡のみ
 - [手+内] : 手術+内視鏡
 - [放射線] : 放射線のみ
 - [薬] : 薬物のみ
 - [放+薬] : 放射線+薬物
 - [薬+他] : 薬物+その他
 - [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
 - [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
 - [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
 - [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - [他組合せ] : 上記以外の組合せ
 - [経過観察] : 経過観察
 - [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の 2018 年から 2022 年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下ようになります。

- 2020 年登録数が減少しているのは新型コロナウイルス感染症により当院の患者の約 4 分の 1 を占める県外からの患者が減少したことによると推察される
- 2022 年の減少は、新型コロナウイルス感染症による診療制限によるものと推察される
- がんの部位別の登録数では、2022 年に肺が減少しているが、肺と乳房がほぼ同数で、大腸（結腸+直腸）、胃、口腔咽頭、と続く
- がんの部位別の登録割合は、2022 年に肺の減少が顕著である
- 年齢別では、40-64 歳の比較的若年患者の登録が多い一方で、75 歳から 84 歳の登録数が増加している
- 他施設で診断後紹介され、当院で治療を開始した症例数が多く傾向は変化なく、42.2%（2022 年）である；一方で肺に関しては当院で診断・治療を開始された割合が 64.2%であることは、以前と変わらない
- 前版（2019 年）と比較して、紹介元は、名古屋市内が 36→37%、その他の愛知県内が 38%、県外が 26→25%である。県内に限らず、近隣県からの一定の割合を占めており、この傾向は開設以来、大きな変化はない

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられます。

- 胃：III 期、IV 期の症例が多く、進行した難治性胃癌に対して治験を含めた化学療法を積極的に実施していることを示している
- 大腸：I 期の割合が少ない一方で IV 期の割合が多い。進行期に対して治験を含めた化学療法や集学的治療を積極的に実施していることを示している

- 肝臓：以前はⅠ期が多かったが、同様の病期分布を示すようになった
- 肺：治療前病期ではⅠ期の割合が多く、早期肺癌に胸腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術を積極的に実施していることを示している
- 乳房：0期が多く、術前化学療法の実施割合が多い
- 前立腺：Ⅰ期の割合が多く、体腔鏡的の治療の実施割合が多い
- 子宮頸部：Ⅰ期の割合が少なく、Ⅰ期以上の割合が高い
- 子宮体部：全国とほぼ同様の傾向
- 血液腫瘍：悪性リンパ腫を多く診療しており、74%を占める

当院の特徴を見ることで、優れているところはさらに伸ばし、補うべきところはどこかを考える基礎材料になると考えています。

このデータをまとめるに当たっては、愛知県がんセンター研究所がん予防医療研究領域がん情報・対策研究分野の伊藤秀美先生、がん予防医療研究領域がん情報・対策研究分野の皆様を負うところが大きく深謝致します。